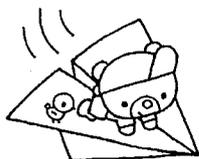


平成27年度  
銚田市家庭教育学級  
活動事例集



銚田市教育委員会生涯学習課



# も く じ

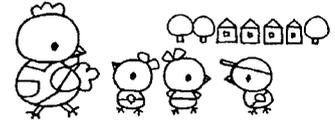
## 銚田市家庭教育学級学習主題一覧

旭幼稚園家庭教育学級	1
銚田北幼稚園家庭教育学級	3
銚田幼稚園家庭教育学級	5
つばさ幼稚園家庭教育学級	7
旭東小学校家庭教育学級	9
旭南小学校家庭教育学級	11
旭西小学校家庭教育学級	13
旭北小学校家庭教育学級	15
巴第一小学校家庭教育学級	17
大和田小学校家庭教育学級	19
当間小学校家庭教育学級	21
徳宿小学校家庭教育学級	23
舟木小学校家庭教育学級	25
銚田小学校家庭教育学級	27
諏訪小学校家庭教育学級	29
新宮小学校家庭教育学級	31
大竹小学校家庭教育学級	33
青柳小学校家庭教育学級	35
野友小学校家庭教育学級	37
串挽小学校家庭教育学級	39
上島東小学校家庭教育学級	41
上島西小学校家庭教育学級	43
白鳥東小学校家庭教育学級	45
白鳥西小学校家庭教育学級	47
旭中学校家庭教育学級	49
銚田北中学校家庭教育学級	51
銚田南中学校家庭教育学級	53
大洋中学校家庭教育学級	55

資料「平成27年度家庭教育学級長・担当教諭一覧」



# 平成27年度 家庭教育学級学習主題一覧



学 級 名	学 習 主 題
旭幼稚園家庭教育学級	親子のふれあいを通して、心豊かな子どもを育む家庭教育の在り方
鉾田北幼稚園家庭教育学級	親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方
鉾田幼稚園家庭教育学級	親子のふれあいを通して豊かな心を育てよう
つばさ幼稚園家庭教育学級	学級生同士の親睦を深め、心豊かな子どもを育むための親の役割を探る
旭東小学校家庭教育学級	親子のコミュニケーションを深め、健やかな子どもの成長を目指す家庭教育学級
旭南小学校家庭教育学級	豊かな心を育む家庭教育の在り方
旭西小学校家庭教育学級	豊かな人間性や社会性を育む家庭教育の在り方
旭北小学校家庭教育学級	親子のふれあいを大切にし、人と人のコミュニケーションを育む
巴第一小学校家庭教育学級	親子や保護者同士の交流を通して親睦を深め、家庭教育の向上を目指す
大和田小学校家庭教育学級	親子の共同学習を通して、絆を深め豊かな心を育てよう
当間小学校家庭教育学級	当間小・野友小・串挽小合同家庭教育学級 in Thank 「親学のすすめ～感謝(Thank)の心を培う子ども達の育成のために～」
徳宿小学校家庭教育学級	親子のふれあいを通して豊かな心を育む
舟木小学校家庭教育学級	親と子のふれあいを通して、心豊かな子どもを育てる家庭教育の在り方
鉾田小学校家庭教育学級	親と子のきずなを深め、よりよい家庭づくりを目指す
諏訪小学校家庭教育学級	親子のふれあいを大切にし、心豊かな子どもを育てるための家庭教育学級の在り方
新宮小学校家庭教育学級	親子のふれあいを大切にし、心豊かでたくましい子どもの成長を願って
大竹小学校家庭教育学級	親と子のふれあいを通し、心と体の豊かな子どもを育てる
青柳小学校家庭教育学級	親子の豊かなふれあいを通して絆を深める
野友小学校家庭教育学級	当間小・野友小・串挽小合同家庭教育学級 in Thank 「親学のすすめ～感謝(Thank)の心を培う子ども達の育成のために～」
串挽小学校家庭教育学級	当間小・野友小・串挽小合同家庭教育学級 in Thank 「親学のすすめ～感謝(Thank)の心を培う子ども達の育成のために～」
上島東小学校家庭教育学級	人間形成の基盤となる望ましい家庭づくりを目指す
上島西小学校家庭教育学級	心身ともにたくましく心豊かな子どもを育てる家庭教育学級の在り方
白鳥東小学校家庭教育学級	親子のふれあいを大切にし、ともに学び合う家庭教育学級
白鳥西小学校家庭教育学級	みんなが参加し、生活に役立つ内容を学ぶ家庭教育学級
旭中学校家庭教育学級	親と子のふれあいを大切にし、豊かな心を育てる
鉾田北中学校家庭教育学級	心豊かでたくましい子を育てる家庭教育学級の在り方
鉾田南中学校家庭教育学級	豊かな心と体を育む家庭教育の在り方
大洋中学校家庭教育学級	親子の絆を深め、心身ともに健やかな成長を育む家庭教育の在り方

学級名 旭幼稚園家庭教育学級  
 学習主題 親子のふれあいを通して、心豊かな子どもを育む家庭教育の在り方  
 学級生 36名  
 対象学年 4歳児

### 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	5/14 (木)	開級式 家庭教育学級の在り方	年間事業・予算 講話「家庭教育学級について」	0.5
2	6/21 (日)	親子でのふれあい 活動	講話「笑いヨガ」	1.0
3	7/2 (木)	子どもの好き嫌いをなくそう (学級生のみ)	夏野菜を使ったクッキング (ピザ作り)	2.0
4	11/12 (木)	講話「出前ミルク教室」(親子)	講話「牛乳に関する講話とバター作り体験」	1.0
5	2/18 (木)	閉級式 一年間の振り返り	反省・課題について	0.5
6	6月～2月 毎月2回	読み聞かせ活動	絵本・紙芝居などの読み聞かせ	0.5

### 2. 特色のある活動事例

#### (1) 講話「笑いヨガ」 講師：平沼京子先生

親子ふれあいサンデーでは、普段なかなか仕事でふれあえないお父様方の参加が多くありました。お腹の底から発声をして笑う「笑いヨガ」体験に、親も子も終始笑顔で活動ができました。親が思いきり笑うことで、子どもも喜びを感じ、自然と笑顔になっていました。またスキンシップをとることも子どもの心の成長に大切なことだと改めて実感する活動となりました。

#### 学級生の感想

- ・ 笑いヨガはたくさんのお父さんが参加していて、普段なかなか仕事でふれあえないので、とてもよかった。
- ・ 笑いヨガは初めての体験であったが、とても楽しく子どもとふれあうことができてよかった。



## (2) 講話「牛乳に関する講話とバター作り体験」 講師：茨城県牛乳普及協会

牛乳を苦手とする子ども幼稚園に見受けられたのでこの講話を取り入れました。牛乳を飲むことがなぜ大事なのか、体のどこの部分を強くしてくれるのかなど、子ども達にとってわかりやすい講話をいただいた後、実際に親子で牛乳を素材とした生クリームを利用してバター作りを体験しました。その場で出来立てのフレッシュバターを食パンにつけて試食をする体験もでき、親子で楽しく食育活動ができました。

### 学級生の感想

- ・ 親子で協力して生クリームからバターを作り、尚且つみんなで出来立てのフレッシュバターをその場で試食できてとてもよかった。
- ・ 子ども達と行い、少し大変だったけれど、楽しく活動ができました。



## (3) 読み聞かせ活動

月に2回、学級生2人がペアになり、自分の子どもがいるクラスにて読み聞かせ活動を行いました。

### 学級生の感想

- ・ 子ども達の喜ぶ顔が見られ、やってよかったと思った。
- ・ 絵本読み聞かせも子ども達があんなにいきいきと耳を傾けてくれるなんて思わなくて、すごがんばって練習していくべきだなと思った程でした。



## 3. 平成27年度の活動反省

今年は「笑いヨガ」のふれあい活動を通して、普段なかなか家ではできない活動に親の在り方や子どもとのかかわりの大切さを学ぶことができました。食育では「牛乳に関する講話とバター作り」として、普段牛乳を苦手とする子ども「おいしい！」と口でできるいきっかけ作りとなりました。読み聞かせ活動に関しては、次年度も継続して活動する予定です。これらの家庭教育学級を通して、保護者同士顔見知りになれ、そこから「情報交換や子育ての相談などもできるようになりよかった」と多くの声が聞かれました。

## 4. 今後の課題・要望等

今後も「やってよかった」と思える活動を多く取り入れ、子どもとのかかわり方や、しつけなど、実際に子育てに役立てる内容に迫っていきたい。

学級名 銚田市立銚田北幼稚園家庭教育学級  
 学習主題 親子のふれあいを通して、豊かな心を育む家庭教育の在り方  
 学級生 保護者79名  
 対象学年 全学年（3・4・5歳児）

1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習方法	時間
1	5/12(火)	開級式	家庭教育学級について 学級長	0.5
2	6/21(日)	親子ふれあいデー	ふれあい遊び シールラリーなど	3.0
3	7/14(火)	子どもの歯の健康 (3歳児親子)	歯磨き指導 保健師・歯科衛生士	1.0
随時	7月～1月 (毎月1回)	読み聞かせ	絵本・紙芝居の読み聞かせ	4.0
4	9/2(水)	ヨガ教室	ヨガ教室 本澤 典子さん	1.0
5	1/20(水)	親子コンサート	親子コンサート 常磐短期大学 鈴木 範之先生他	1.0
6	1/20(水)	食育かるた (4・5歳児親子)	食育指導 栄養士	1.0
7	2/12(金) 2/16(火) 2/24(水)	親子給食	給食活動への参加	3.0
8	1/20(水)	閉級式	平成27年度事業報告 学級長	0.5

2. 特色のある活動事例

(1) 親子歯磨き教室

・活動日 7月14日(火)

3歳児親子を対象に市保健センターの協力を得てむし歯についての話や歯磨きの仕方について指導をしていただきました。染め出し液を使い、どこに磨き残しが多いのかを確かめながら親子で磨き方を学びました。



<感想>

- 正しい歯の磨き方をわかりやすく教えていただき、親子ともに勉強になりました。細かい部分や奥歯の磨き方もよく分かり、家庭でも続けていこうと思います。
- 歯磨きの大切さを改めて考えさせられました。染出しをすることで普段磨けていない場所が分かりました。

## (2) 学級生による読み聞かせ

・活動日 平成27年7月～平成28年1月

毎月の集金日の降園時に学級生による絵本や紙芝居の読み聞かせを行いました。園児達は自分の保護者が園に来て絵本や紙芝居を読んでもらうことをとても楽しみにしています。毎回、絵本や紙芝居の世界に引き込まれるように、よく見えています。



### <感想>

- 家に帰ってきてから「今日は〇〇君のママが〇〇の本を読んでもらった」と話し、毎月の読み聞かせの時間をとても楽しみにしている様子でした。
- 家庭でも読み聞かせをしていますが、家庭で読んでいる絵本を園で友達と一緒に見ることは、また違った楽しさがあるのだと感じました。

## (3) ヨガ教室

・活動日 9月2日(水)

学級生自身のリラクゼーション、学級生間の交流を目的として、本澤典子さんによるヨガ教室を開催しました。それぞれのペースで無理なくゆったりと身体をほぐしました。



### <感想>

- 普段自分のために時間を確保することがなかなかできないので、とても貴重な時間を過ごすことができました。
- 初めてのヨガでしたが、無理なく自分のペースで参加でき、心も身体も癒されてリラックスできました。

## (4) 親子コンサート

・活動日 1月20日(水)

常磐短期大学の鈴木範之先生・岡村麻未先生の歌とピアノによって、親子で共に音楽鑑賞を楽しみました。一緒に歌ったり、体をうごかしたりして、全身で音楽を楽しみました。



### <感想>

- 普段親子でコンサートを聴く機会がないので、とてもよい経験をすることができました。改めて音楽の素晴らしさを感じ、心が温かくなりました。
- 素敵な歌声に感動しました。子どもたちの楽しそうな笑顔もとても印象的でした。

## 3. 平成27年度の活動反省

○家事や仕事、家庭では兄弟がいることもあり、なかなか子どもと一对一の時間をゆっくり取ることができないとの声が多くあったので、親子でのふれあいを多く取り入れた活動を計画・実施してきました。また家庭ではなかなかできないような遊びや学びの時間を設けました。ふれあいを通して親も子も心が満たされたようです。「家庭でもやってみよう」との声も聞かれました。たくさんの学級生が参加し、有意義な時間を過ごすことができました。

## 4. 今後の課題・要望等

○学級生の意見を聞いて関心のある事柄を捉え、活動内容を充実させていきたいと思えます。また、親と子のふれあいを通してより楽しく共に学んでいけるよう、活動内容に変化をつけたり、工夫したりしていきたいと思えます。

学級名 銚田幼稚園家庭教育学級

学習主題 親子のふれあいを通して豊かな心を育てよう

学級生 50名

対象学年 4・5歳児

## 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	5/21(木)	開級式	講話「家庭教育学級について」 園長 櫻井 明彦	0.5
2	6/24(水)	親子のふれあい	親子料理教室	3.0
3	7/9(木)	親子のふれあい	親子お楽しみ会 (バルーンアート教室)	2.0
4	11/26(木)	親子のふれあい	親子料理教室	3.0
5	1/28(木)	子供とのかかわり方 と言葉かけ	グループワーク(サロン型) 「子供のしつけについて」	2.0
6	2/25(木)	閉級式	平成27年度事業報告 講話 園長 櫻井 明彦	0.5

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 親子料理教室(子供の健康に配慮したおやつ作り)

保健センターの栄養士池生真弓さんを講師に迎え、4歳児・5歳児と学年ごとに野菜を使ったおやつを作りました。野菜を潰したり、丸めたりする作業を親子で楽しくできました。



#### ☆メニュー☆

5歳児

じゃがいもポンデケーキ

ラッシー

4歳児

キャロットマフィン

フルーツさつま芋白玉

<感想>・子供達が自分から進んで材料を混ぜたり食器洗いをしたりと成長した姿をまのあたりにできとても嬉しくなりました。

・家では、あまり手伝いをやらせていないのですが子供のほうから積極的にやりたいと言ってやっていたので違った一面が見られて良かったです。

## (2) 親子お楽しみ会(バルーンアート教室)

親子間の交流や保護者同士の親睦をはかる機会にバルーンアート教室を行いました。(剣・花・犬・カブトなど)を作り親子で夢中になって作り上げる姿が見られました。また子供たちの笑い声やバルーンが割れた音でびっくりした声、でき上がった時の嬉しそうな声など聞くことができとても楽しいイベントになりました。



### <感想>

- ・最初は、風船を膨らますだけで、ねじったりするのに苦労しましたが、他のお母さん達と教え合っって和気あいあいと出来たので良かったです。
- ・普段の生活の中でバルーンアートをやる事がないので、子供が喜んでくれていたと思います。

## (3) グループワーク「子供のしつけについて」

教育委員会生涯学習課より筒井直子さんを招いて学級生同士の交流・話し合いを行いました。

すすく育ていばらきっ子かるたを紹介して頂き「我が子にとって今大事にしてほしい、身に付けてほしい」ことは何かグループになり一人一人カードを読み上げ「家の子はこのカードの言葉を大切にしてほしい」など子育てについてのさまざまな話し合いができ、とても有意義な時間となりました。



### <感想>

- ・1時間とても楽しくできました。席替えすることで普段お会いできない人たちとお話ができよかったです。
- ・日常忘れてしまいがちなことを再認識できました。

## 3. 平成27年度の活動反省

今年度「親子のふれあいを通して豊かな心を育てよう」をテーマに親子で一緒に行なう活動を中心に実施しました。親子のふれあいを通し家庭でもやってみたいとの声をたくさんいただきとても良かったです。またグループワークでは、普段会えない保護者同士の交流ができ、親としての関わり方や同じ子をもつ親の思いや悩みなどを知る事ができました

## 4. 今後の課題・要望等

今年度は、学級委員が中心になり活動を計画しましたが、学級生にアンケートを実施し関心のある事柄を捉えながら、たくさんの方に参加してもらえようような内容を考え、活動していきたいと思ひます。

学級名 つばさ幼稚園 家庭教育学級  
 学習主題 学級生同士の親睦を深め、心豊かな子どもを育てための親の役割を探る。  
 学級生 女 50名  
 対象学年 4・5歳児

## 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習方法	時間
1	6月9日 (火)	家庭教育学級開級式 親子交通安全教室	講話 交通安全指導	3.0
2	6月20日 (土)	親子ふれあい活動	からだ遊び バルーンアート	1.5
3	7月15日 (水)	親子製作(うちわ)	夕涼み会で使用するうちわ作り	1.0
4	7月24日 (金)	夕涼み会	お神輿 きもだめし・ゲーム等, 花火	3.0
5	9月25日 (金)	親子給食(年少) ※年長は3月7(月)に 実施	会食・食育学習	1.0
6	1月20日 (水)	親子サッカー教室 (年長)	実技	1.5
7	1月25日 (月)	親子凧作り(年少)	出前授業	1.0
8	2月12日 (金)	講演会 家庭教育学級閉級式	「おなか元気教室」 閉級式	3.0
9	6月～2月 (毎月1回)	読み聞かせの推進	絵本・紙芝居などの読み聞かせ	0.5

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 親子ふれあい活動

期日：6月20日(土)

場所：つばさ幼稚園・プレイルーム

・親子でバルーン作りを行いました。お父さんの参加も多く、「難しいな～」という声も聞こえましたが、子ども達と一緒に試行錯誤しながら、とても素敵な作品を作ることが出来ました。子どもと協力して物づくりをする事で、子どもとの距離も縮まり楽しい時間となりました。



### <感想>

・バルーンは見た目以上に難しかったですが、子どもと一緒に製作したりゲームをしたりと、思い出に残る1日でした。

・新聞紙を利用したゲームでは、子どもをおんぶしたり抱っこしたりする場面があり、親子で笑顔になれました。家庭でも、もっとスキンシップをしようと思います。

## (2) 親子給食 (年少)

期日：9月25日 (金)

場所：つばさ幼稚園・ランチルーム

・親子給食では、子ども達の給食の様子を見ることができました。保護者も久しぶりの懐かしい給食の味を楽しみ、子ども達との会話を楽しんでいました。普段とは違った子ども達の姿に関心したり学校献立の内容を知ることができました。



### <感想>

・家では食べないものも、友だちと一緒にだと少しずつ食べようとしていて、普段見ることのできないわが子の姿を見てうれしく感じました。  
・久しぶりの給食は、懐かしくおいしかったです。また、保護者同士の親睦も深まり良かったです。  
・栄養や色どりなどを考えた食事メニューになっていて、安心しました。家庭の食事作りも、給食を参考にしながら工夫していきたいです。

## (3) 出前授業

期日：2月12日 (金)

場所：つばさ幼稚園・プレイルーム

・乳酸菌飲料の会社から講師の先生をお招きし、親子で「早寝・早起き・朝ごはん、毎朝のウンチで健康チェック」をテーマに講話を聞きました。大腸や小腸の実際の長さを見せていただいたり、ウンチの模型を触りクイズに答えたりと、子ども達にも分かりやすい内容で、とても楽しく学ぶことができました。



### <感想>

・子どもも保護者も、わかりやすい内容のおなか元気教室でした。これからの生活を見直すいい機会になりました。  
・講話を通し、改めて体のづくりや食事の大切さに気づくことができました。朝食の大切さをこれからも子どもに伝えていきたいです。

## 3. 平成27年度の活動反省

普段、家庭ではできないような体験ができて、親子で一緒に充実した時間を過ごすことができました。親子で一緒に作品を作ったり、一緒に活動する中で、親子のふれあいが深まり、普段見ることのできない子ども達の一面を見ることもでき、有意義な活動になりました。また、様々な活動を通して、家庭教育の大切さを感じるとともに、同じ時間と経験を共有し、学級生同士の親睦も深まったように感じました。

## 4. 今後の課題・要望等

仕事をもつ保護者が多いので、回数を増やすことは難しいですが、ひとつひとつの内容を充実させ、学級生の意見を聞きながら、魅力的な企画を考えていきたいです。今後も学級生のつながりを一層深めながら学んだことを、今後も子育てに生かしていきたいと思います。

学級名 旭東小学校家庭教育学級

学習主題 親子のコミュニケーションを深め、健やかな子供の成長を目指す家庭教育学級

学級生 男1名 ・ 女37名 計38名

対象学年 第2学年

## 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	4/18(土)	開級式 家庭教育の意義と親のあり方	家庭教育学級についての説明 年間活動の話合い	1.0
2	6月~11月	豊かな心をはぐくむ。	学級生による読み聞かせ	1.0
3	10/1(木)	栄養バランスの大切さを学び、親子のコミュニケーションを深める。	講話「食事バランスガイド」 体験「サンドイッチ教室」	2.0
4	10/15(木)	規則正しい生活習慣	講話「おなか元気教室」 体験「親子給食」	4.0
5	11/24(火)	コミュニケーションの向上、科学で好奇心を育てる	講話「子供との付き合い方講座」 科学実験「バスボムづくり」	2.0
6	2/23(火)	閉級式 地域づくりと家庭教育 1年間の振り返り	平成27年度の活動反省についての話合い	1.0

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 「学級生による絵本読み聞かせ」

今回、読み聞かせをさせて頂いて、子供たちの聞く姿勢がとても素晴らしかったと感心しました。

最初はとても緊張しましたが、子供たちの表情を見ながら読み進めていくと、だんだんと自分も楽しくなってきたとても素敵な体験になりました。ありがとうございました。



### (2) 講話「食育啓蒙～食事バランスガイド～」 講師：山崎パン（Mクルー） 体験「親子で一緒につくろうサンドイッチ教室」



山崎製パン（Mクルー）の皆さんを講師に招き、二種類のサンドイッチを作りました。

自分で調理することの楽しさ、栄養バランスのとれた食事について学ぶと共に、調理を通して親と子がふれあえる充実した時間となりました。

#### 学級生の感想

- ・自分では使わない材料で作りととても美味しかったです。家でもやってみたいです。
- ・子供でも簡単に作ることができました。家でも是非一緒にやってみようと思います。
- ・「また一緒に作りたい！」と子供も楽しそうでした。パンをカップにするのに、何も道具がないので、幼児も一緒に作ってみようと思います。
- ・子供たちが笑顔で楽しそうに作っていて、とても良かったです。

### (3) 体験「親子給食」

講話「おなか元気教室」 講師：ヤクルト出前授業（講師：田口先生）

親子給食では、親子で並んで給食を食べ、配膳の様子など普段の姿を見ることができました。

講師に水戸ヤクルト管理栄養士 田口先生をお招きして「早寝 早起き 朝ごはん 朝うんち」をテーマにおなかの働きの大切さ、うんちを出すための生活習慣についてわかりやすくお話を頂きました。



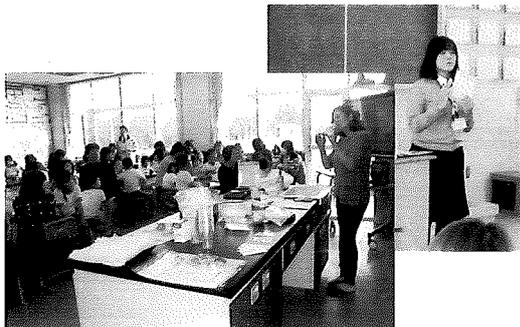
#### 学級生の感想

- ・美味しそうに給食を食べている姿がみんなかわいかった。給食も懐かしかった。
- ・ヤクルト教室に参加して、早寝・早起きの大切さがよくわかりました。乳酸菌の摂取も続けていきたいです。
- ・とてもわかりやすい一日でした。ありがとうございました。



### (4) 講話「子供との付き合い方講座」 講師：銚田市教育委員会 筒井直子先生

体験「科学実験教室～バスボムをつくろう～」 指導：米川香織



講話では、事前に学級生にアンケートをし、子育てについての悩みや心配なことを列挙して多かったテーマを中心に話を進めていただいた。

親子教室では、手作りのバスボム（発泡入浴剤）を身近にあるもので制作した。実験教室の演示要素を加えて工作だけでなく、科学への興味や好奇心をくすぐる内容になるように留意した。

#### 学級生の感想

- ・子供の話を最後まで目を見てしっかりと聞き、子どもの気持ちを受けとめられる親になれる様努力したい。
- ・自分の思い通りの色、香りのバスボムが簡単に作れ、親子でも楽しめました。
- ・家でも作ってみたいです。

### 3. 平成27年度の活動反省

- \* 「親子のコミュニケーションを深め、健やかな子供の成長を目指す家庭教育学級」というテーマにそって活動を開始しました。開級式に家庭教育学級の意義などの説明をいただいたが、どのようなものなのかが分からない事もあり不安だった。しかし活動の回が進むごとにテーマに沿って学級生同士の繋がりも結束も固くなったように思う。
- \* 親子活動においては、授業参観だけでは分からない学校での子供の様子を身近に見ることができた。
- \* 保護者の活動においては、家庭内での親子のコミュニケーションや規則正しい生活習慣が子供の健やかな成長に欠かせない要素であることを痛感した。

### 4. 今後の課題・要望等

- \* 前年度からの課題にもあったが、活動日程の調整が難しい。学校行事との兼ね合いもあるが、同月に2回活動があると仕事の調整も必要になる。

学級名	旭南小学校家庭教育学級
学習主題	豊かな心を育む家庭教育の在り方
学級生	男1人・女13人・計14人
対象学年	対象学年全学年

## 1. 平成27年度学習概要

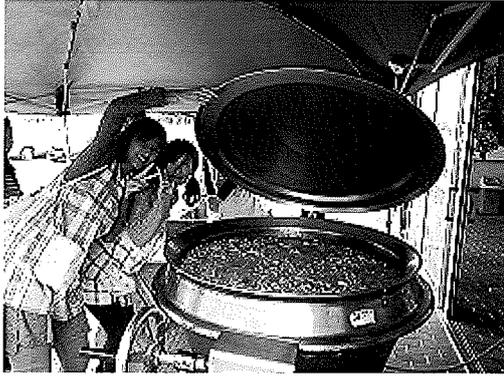
回	月/日(曜)	学習課題	学習内容	時間
1	4/18(土)	開級式(組織づくり)	家庭の教育適役割	1
2	7/3(金)	こどもの健康	保健師による性教育(5年)	1
3	7/14(火)	こどもの健康	学校保健安全員会で協議	1
4	9/19(土)	親子ふれあい	運動会の協力と親子種目参加	6
5	10/31(土)	親子ふれあい	「南っ子まつり」親子で観劇・会食	6
6	12/14(月)	親子ふれあい	親子書道教室	1.5
7	12/17(木)	子供を守る	ライン株式会社による講話	1.5
8	12/21(月)	親子ふれあい	親子でリース作り	1.5
9	2/20(金)	閉級式	今年度の反省, 役員引き継ぎ	2

## 2. 特色ある活動事例

### (1) 南っ子祭り(10/31)

毎年恒例の「南っこまつり」では、家庭教育学級のメンバーが中心となって豚汁作りをしています。当日は、お父さん方にも手伝っていただきフランクフルトも児童や地域の方に振る舞うことができました。また、サングリーン旭様からやきいもの差し入れもあり、みんなおなかいっぱいの大満足でした。

今年は、東京から劇団を招いて親子で観劇をしました。また、児童会が中心となって活動してきた「旭南ひまわりプロジェクト」の取り組みについても発表を聞くことができました。



「できあがった豚汁とともにはいポーズ」



「お父さん方の豪快な料理」

### (2) 親子書道教室 (12/14)

昨年も計画し、インフルエンザの流行で残念ながら実施できなかった「親子書道教室」を行うことができました。大洗町在住で旭地区でも書道教室を指導されている会沢先生を講師にお招きして、書き初めの課題を親子で練習しました。子供よりも保護者の方が真剣に書いてました。



「娘よ見よ、これが書道だ！」

### (3) リース作り (12/21)

クリスマスを直前にリース作り行いました。最初は親だけの参加として計画しましたが、夜の開催となり子供も参加させたいということで親子で楽しく作品作りができました。中には夫婦での参加もありました。講師は呼びませんでしたが、みなさんそれぞれの個性が光るすばらしい作品ができました。



「あなた、ここはこれよ」「おお、いいね！」

## 3. 平成27年度の活動反省

今年度も、「豊かな心を育む家庭教育の在り方」をテーマに活動を行ってきました。様々な活動の場で会員相互の情報交換ができ1年間仲良く活動することができました。

## 4. 今後の課題・要望等

これまででは、各学年の学年委員(2名)を学級生(計12名)として活動してきました。来年度からは、1年生の保護者を主体として活動していくこととしました。

学級名	旭西小学校 家庭教育学級
学習主題	豊かな人間性や社会性を育む家庭教育の在り方
学級生	男0名・女21名 計21名
対象学年	第1学年

## 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	6/17(水)	開級式 食育 親子歯磨き教室 大人のための歯の 健康教育	家庭学級について 親子給食・栄養教室 親子歯磨き指導 歯垢の染め出し・講話	3. 0
2	10/9(金)	親子のかかわり方	「いじめから子供を守る親子 のかかわり」	1. 0
3	12/2(水)	親子のふれあい	笑いヨガ・リズム遊び	1. 0
4	2/26(金)	閉級式	これからの家庭教育 今年度の反省	1. 0

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 栄養教室・親子給食・親子歯磨き教室・大人のための歯の健康教室

講師として、栄養教諭の新堀先生をお迎えして、「栄養教室」をしました。その後は、親子一緒に給食を食べました。親子だけでなく保護者同士の交流もできました。そして、歯科衛生士さん、保健師さんをお迎えして、歯の磨き方について学習しました。6歳臼歯についてお話いただいた後、染め出しをして、汚れている場所を確認しながら丁寧に磨きました。その後、「大人のための歯の健康教室」と題して、お話を伺いました。初めてやる染め出しに、びっくりしているお母さん達がたくさんいました。仕上げ磨きの大切さが分かる内容でした。

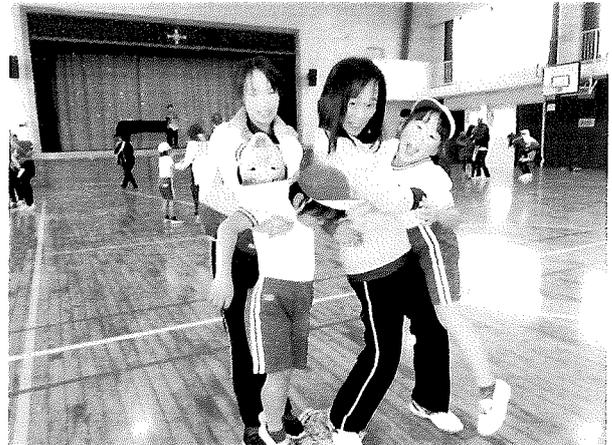


## 感想

- ・ 歯磨き教室では、正しい歯のお手入れ、歯ブラシの動かし方等を再確認することができました。
- ・ 大人の染め出し体験ができて良かったです。

### (2) 親子のふれあい～笑いヨガ・リズム遊び

講師として、前旭西小学校長の平沼京子先生をお迎えして、親子のふれあい「笑いヨガ・リズム遊び」をしました。平沼先生のユーモアたっぷりにリードしていただき、子供たちの元気な笑い声でいっぱい、会場みんなが笑顔になり、子供と『抱っこ』や『ギュッ』とする場面では、我が子の成長を感じたり、子供のうれしそうな笑顔にスキンシップの大切さを実感しました。また、クラスのお友達やお母さん達とお話しができて、有意義な時間を過ごすことができました。



## 感想

- ・ 子供たちの楽しそうな笑顔を見たら、私も一緒になってはしゃいで、とても楽しかったです。
- ・ 親子のスキンシップもとれたり、クラスのママ達や子供達との交流もできて良かったです。

### 3. 平成27年度の活動反省

親子での活動は参加者も多く、親と子のふれあいの大事さを再確認することができ、親子ふれあいと共に学級生同士も親睦を深めることができました。

### 4. 今後の課題・要望等

学級生の関心のある事柄を踏まえながら、親と子のふれあいを充実させると共に、学級生同士が交流できる場を設けられたらと思います。

学級名 銚田市立旭北小学校家庭教育学級  
 学習主題 親子のふれあいを大切にし、人と人とのコミュニケーションを育む  
 学級生 11名  
 対象学年 第1学年

1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	6/19 (金)	開級式 家庭教育学級の在り方	グループワーク（サロン型） 「子どもへの言葉かけ」 親子給食，親子ブラッシング 教室	3.0
2	7/3 (金)	食事と体について	ヤクルト食育教室（講話） 「おなか元気教室」	1.0
3	10/23 (金)	本と親しむ	親子読み聞かせ会 本バッグ作り	1.0
4	12/12 (土)	季節を感じる体験 学習	カップケーキ作り カーネーション花束作り エッグポップ作り	2.0
5	2/26 (金)	閉級式	1年間のふり返り	0.5

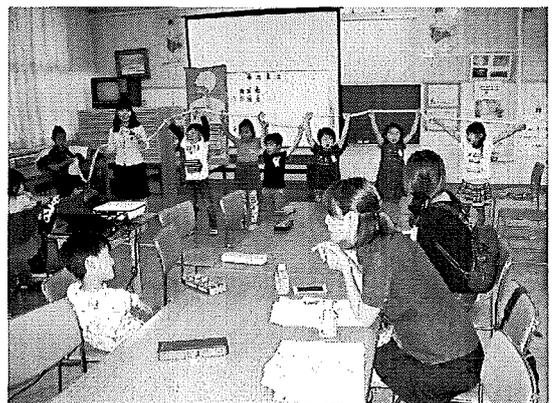
2. 特色のある活動事例

(1) グループワーク「子どもへの言葉かけ」

子どもをほめるとき、叱るときの言葉かけについて皆とディスカッションしながら、他の子どもの様子も話せて良かったです。つい、感情的になって、子どもを傷つけてしまっていることを反省したという意見が多くありました。

(2) ヤクルト食育教室

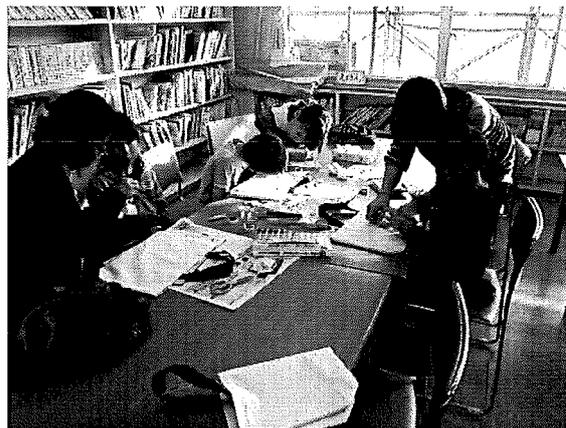
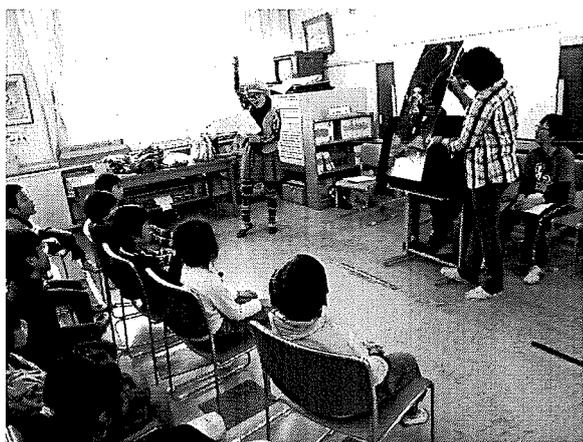
「よい生活習慣!早ね・早起き・朝ごはん+毎日うんちでけんこうチェック」スライドや模型，実験などで分かりやすく学ぶことができました。親子で生活習慣を振り返ることができました。健康あつてのよい生活だと思いました。



### (3) 親子読み聞かせ会 & マイ本バッグ作り

読み聞かせボランティア「にじいろのさかなの会」のみなさんを招いて、親子で楽しい読み聞かせを聞きました。毎月、学校で読んでくれるのを子どもたちは楽しみにしています。読み聞かせを真剣に聞く子どもたちの様子も見る事ができて良かったです。

その後、簡単な本バッグを作りました。たくさん本を借りてきて、読んでくれるといいなと思いました。



### (4) 鉾田農業高校での体験活動

カップケーキ作り、カーネーション花束作り、エッグポップ作りと盛りだくさんで、すてきな思い出ができました。農高の先生方や生徒さんもていねいに接してくださいました。



## 3. 平成27年度の活動反省

- \* 「親子のふれあいを大切に」というテーマにそって、親子で様々な学習や体験活動をしてきました。
- \* 親子ふれあいの中で、家庭では見られない子どもの姿、他のお子さんとの様子を垣間見ることができました。
- \* グループワークでは、子育ての悩みを皆さんで共有できました。また生活習慣や歯みがきについての講話は、再度、生活を見直すよい機会となりました。

## 4. 今後の課題・要望等

今年度の活動を通して、学んだことやあらためて見直したことがたくさんありました。それを各家庭で生かしていくことが、大切だと思います。

学級名 巴第一小学校 家庭教育学級

学習主題 親子や保護者同士の交流を通して親睦を深め家庭教育の向上を目指す

学級生 15名

対象学年 第一学年

### 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	4/18(土)	開級式	家庭教育学級について 役員紹介・年間計画	0.5
2	6/10(水)	子供の健全な成長	栄養指導・太巻き作り	1.0
3	7/11(土)	親子や学級生同士の ふえあい	陶芸教室	2.0
4	9/7(月)	親子や学級生同士の ふれあい	親子体操	1.0
5	9/7(月)	子育てについて	子育てについて(サロン型)	1.0
6	11/24(火)	伝統文化にふれて礼 儀作法を学ぶ	講話・茶道教室	1.0
7	2/27(土)	閉級式	反省と今後の課題	0.5

### 2. 特色のある活動事例

#### (1) 太巻き作り

<講師：保健センター栄養士(池野さん)・ヘルスマイト3名>  
はじめに栄養士さんから栄養指導を受け、主食・副菜・主菜の重要性について学びました。太巻き作りではヘルスマイトさん指導のもと、親子で様々な太巻きを楽しそうに作る様子が見られました。

#### (感想)

- ・野菜を好んで食べないが自分で作った太巻きは喜んで食べていて驚いた。
- ・家でも一緒に作ってみようと思った。
- ・普段、子供と一緒に作る機会がないので親子の良い交流になった。



#### (2) 陶芸教室 <場所：とっぷさんて大洋>

とっぷさんて大洋の陶芸家さんの指導のもと、親子で手ひねり陶芸体験を行いました。何を作るか考え、話し合いながら楽しそうに作品を完成させていました。1か月程度で作品が焼き上がり、自分の作品を嬉しそうに眺める様子が見られました。



(感想)

- ・自分で決めて取り組む姿に子供の成長を感じることができた。
- ・物を作る楽しさや達成感を味わうことができ大変良かった。
- ・普段はゆっくり子供と触れ合う時間が取れないので楽しい時間を過ごせた。



(3) 親子体操 <インストラクター：本澤 典子先生>

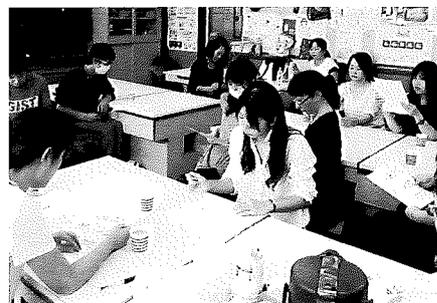
本澤先生を講師に迎えて全体でじゃんけん列車や足じゃんけん、親子でスキンシップ体操を行いました。最後、曲に合わせての体操はみんなと一体感が生まれました。

同日には子育てについて第1回家庭教育学級全体研修会の講演資料をもとに学級生同士の交流を持ちました。



(感想)

- ・子供とたくさんスキンシップが取れとても楽しい時間でした。
- ・今後たくさんスキンシップを取るように心がけ、子供を上手に褒めていきたい。



(4) 茶道教室 <講師：榎本 京子先生>

茶道家の先生を招き、抹茶の点て方や礼儀作法について学ぶことが出来ました。点てた抹茶と和菓子を頂きながら伝統文化に触れることが出来ました。

(感想)

- ・子供達が興味を示し一生懸命に取り組む姿に感心しました。
- ・忙しい生活の中で忘れかけていた日本の文化に触れ有意義な時間でした。



### 3. 平成27年度の活動反省

「親子や保護者同士の交流を通して親睦を深め、家庭教育の向上を目指す」を主題とし、親子でのふれあい活動を多く取り入れました。活動の中では子供達の笑顔がたくさん見ることができ、ふれあうことの大切さを実感出来ました。また、今回の活動を通して保護者同士の親睦も深めることができたと思います。来年度から合併になり不安なこともあると思いますが、今回の活動で得たことを今後に活かして欲しいと思いました。

### 4. 今後の課題・要望等

仕事をもつ保護者もいるため、無理なく参加できるよう時期や回数などを検討し、限られた時間の中で有意義な時間を過ごせるよう工夫することが必要であると感じました。

学級名	大和田小学校家庭教育学級		
学習主題	親子の共同学習を通して、絆を深め豊かな心を育てよう。		
学級生	男 0名	女 16名	計16名
対象学年	第1, 2学年		

## 1 平成27年度学習概要

回数		学習課題	学習方法	時間
1	4 / 15 (水)	年間計画立案	活動計画の話し合い	1
2	5 / 27 (水)	開級式 (講師 原田校長) 親子ふれ合い 親子健康教育	講話「家庭における親子のふれ合いの大切さ」 親子給食 親子歯みがき教室	2
3	6 / 17 (水)	親子安全教育	交通安全教室	2
4	7/19~8/31	親子奉仕作業	花壇散水	1
5	10 / 29 (木)	親子ふれ合い	グループワーク「家庭における親の役割について」 親子ヨガ 親子制作活動	3
6	2 / 19 (木)	閉級式 (講師 白田教頭)	講話「家庭教育学級で学んだことを生かす」 今年度の反省	1

## 2 特色ある活動事例

### (1) 親子ふれあい「親子給食」

給食の配膳を児童が行い、親子で会食しました。いつもしてもらっている配膳を、日頃の感謝の気持ちをこめて児童から親に行いました。普段とは違った児童の様子に関心したり、学校給食の献立や指導内容を知ったりすることができました。

### (2) 親子健康教育「親子歯みがき教室」

保健センターの保健師さんと歯科衛生士さんを講師にお迎えして、歯の成長と成長を促す食の摂り方や歯みがきの大切さと正しい歯みがきのしかたを教わりました。



#### 【感想】

- ・ 給食準備やあいさつまで、普段は見られない様子が見られてよかった。
- ・ 嫌いな食べ物にも笑顔でチャレンジしていて、楽しい時間が持てた。
- ・ 何を食べても歯をみがけば大丈夫と思っていたが、食べ物にも気をつけないといけないことが分かった。

### (3) グループワーク

「家庭における親の役割」について普段の家庭や子育てに関する悩みなどを保護者同士でおしゃべりを交えて話し合い、講師の平沼京子様から助言をいただきました。

(4) 親子ふれ合い「親子笑いヨガ」「リース作り」

親子でヨガをしました。「笑いヨガ」という笑うことで心も体もほぐれて、柔軟な動きを無理なく親子で楽しめるというものでした。普段は、兄弟がいたり、家事が忙しかったりしてかまってあげることができませんが、今回は母親を独占して満足げな様子の子もたちの様子が見られました。

親子でリース作りをしました。クリスマスの飾りを親子で楽しみ、制作後家庭に持ち帰り飾りました。

(5) 奉仕作業「学校花壇散水」

夏休みの土日に学校の花壇の散水を親子で行いました。朝か夕方の都合のつく時間に学校へ来てホースを使って水まきをしました。親子で水遊びをしている感覚で楽しんで行えました。また、生命あるものを大切に育むよい機会となりました。

【感想】

- ・ 親子での共同活動は、スキンシップが図れてとても楽しかったです。
- ・ お母さん達と子育てや家庭について話すことで、みんな同じような悩みを持っているんだなあと思いました。頑張ろうという気持ちになりました。
- ・ 子どもと作ったリースを玄関に飾りました。帰宅するたびに心が温かくなります。



3 平成27年度の活動反省

今年度は、親子での共同活動にしぼって家庭教育学級を行いました。親子でひとつの活動を行うことで、普段はとることのできない対一の濃密なゆったりとした時間を持つことができました。家庭でできないことを家庭教育学級という場をかりて行えました。しかし、これを家庭で実践することができるようにすることこそが、本当の家庭教育学級の意味だと思います。忙しい日々の中で少しの時間でも一人の子に対して対一の時間を持ち、心や目を向けるようにしたいです。

【感想】

- ・ 子ども達といろいろ作ったり、作業したりしてとても楽しかったです。家ではあまり見ることのない様子も見られて良かったです。
- ・ 普段、子どもと過ごす時間は、ほとんどありません。家庭教育学級で、親子で活動する中で、子どもとの関わり方も気にするようになりました。
- ・ 親子で活動することの大切さを感じました。また、学級のお母さん達との交流ができてとてもよかったです。
- ・ 授業参観とは違い、親子で楽しめるのでよかったです。

4 今後の課題・要望等

学校での親子の共同活動は、十分に充実して行えました。保護者間の交流も図れました。今年は、保護者のみでの話し合い・交流の時間を作りました。同じような悩みや考えをもっていることに気付くことでより親しい関係を築けたようでした。

学級名	当間小学校家庭教育学級（3校合同家庭教育学級）
学習主題	「親学のすすめ～感謝（Thank）の心を培う子ども達の育成のために～」
学級生	66人（三校合同 101人）
対象学年	全学年

## 1 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	5/12（火）	【単独開催】 ・家庭教育学級のあり方	・開講式，講話	1.0
2	7/1（水）	【野友小主催】 ・上手な褒め方	・講話・情報交換 「親の子への関わり」	2.0
3	10/31（土）	【単独開催】 ・親子のふれあい	・体験活動 「当間ふれあいまつり」	2.0
4	11/25（水）	【合同主催】 ・子育て・しつけの大切さ	・講話・情報交換 「先輩から学ぶしつけの極意」	2.5
5	12/4（金）	【当間小主催】 ・親子の接し方	・講話・演習・情報交換 「親の笑顔が子どもの笑顔に（笑いヨガ）」	2.0
6	2/3（水）	【串挽小主催】 ・心の健康	・講話・情報交換 「心のストレス解消法」	2.0
7	2/21（日）	【単独開催】 ・子育てに思う	・閉講式・情報交換 「子育てについて語ろう」	1.0

## 2 特色のある活動事例

### （1）演習「親子の接し方」（笑いヨガ）

- 当間小学校の主催による講座として，笑いヨガリーダーの平沼先生を講師にお招きし，「親の笑顔が子どもの笑顔に」というテーマのもと，「笑いヨガ」を実施しました。当初本格的なヨガを学習すると思っていましたが，腹話術から始まり，アイスブレイク，笑いヨガと平沼先生のパワーに圧倒されながら，楽しい一時を過ごしました。
- 笑いヨガ終了後，情報交換を行い，子育ての楽しさや苦労等を共有できました。



#### <学級生の感想より>

- 講話ばかりでなく，身体を動かすことも多く，少し恥ずかしがりながらも楽しむことができました。平沼先生の話の話を聞いているだけでとても元気をもらいました。

## (2) シンポジウム「先輩から学ぶしつけの極意」

- 子育てを行っている3名の方を講師（パネラー）にお招きし、「しつけ」をテーマに、シンポジウムと情報交換を行いました。

3名のパネラーの方々から、子育てやしつけについての失敗談等を話していただいたことで、自分だけで悩まずに、楽しみながら親業をしていくことが大事であることを理解しました。

- シンポジウム終了後、講師の先生も交えて情報交換会を実施した。日頃の悩み等を共有できた貴重な一時を過ごしました。



### 学級生の感想

- 「子どもは親がしてきたように良くも悪くも育つんですよ。」という言葉が心に残りました。自分の気持ちを正直に語り合えるような親子関係を築いていきたいと思いました。

## (3) 体験活動「当間ふれあいまつり」

- 親子餅つき大会・昔の遊び・親子ドッジボール大会を実施しました。親も子も楽しい時間を共有することができました。今まで知らなかった子ども的一面を発見できた活動でした。



### 学級生の感想

- 親子のふれあいになり、楽しく一緒に活動できてよかったです。今後も一緒に遊べる機会を多く取り入れるようにしていきたいと思いました。

## 3 平成27年度の活動反省

今年度より、当間・野友・串挽小学校による合同家庭教育学級を実施しました。当初は、保護者同士の繋がりや講座運営に対して不安もありましたが、野友小学校の校長先生に支援をしていただき、スムーズな運営ができました。3校の学級生同士の輪が広がり、子育ての悩みを解消する糸口に繋がりました。

## 4 今後の課題・要望等

研修日について、平日での参加が難しいとの声もありました。参加者の感想を聞くと「参加してみたい」との気持ちが高まってもなかなか参加できない現状があるようです。今後も保護者の悩みを共有し、多種の手立てのスキルを学ぶ機会を設けていきたいと思えます。

学級名 徳宿小学校家庭教育学級  
 学級主題 親子のふれあいを通して 豊かな心を育む  
 学級生 女 15名 計15名  
 対象学年 第1学年

## 1. 平成27年度学習概要

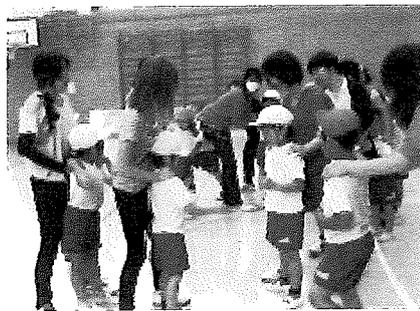
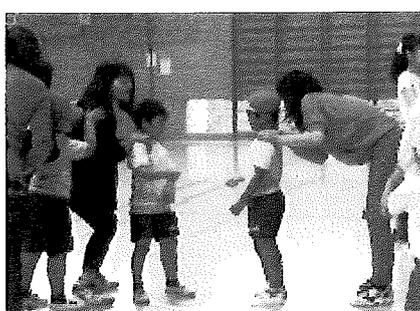
回数	月日/曜日	学習課題	学習方法	時間
1	5/29(金)	開級式 家庭教育学級のあり方 親子ふれあい、仲間作り	講話「家庭教育と学校教育」 親子ふれあい・仲間作りレクリエーション	2.0
2	7/28(火)	安全な生活	救命講習会 ・心肺蘇生法 ・AED講習会	3.0
3	9/26(土)	親子のふれあい (移動教室)	親子調理 ミニオリエンテーリング	8.0
4	11/18(水)	子供を知る 正しい手洗い 手洗いの大切さ	親子ふれあい給食会 食育講話 手洗い指導	3.0
5	2/27(土)	閉級式	閉級式	1.0

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 親子レクリエーション 5月29日実施

親子間の交流や保護者同士の親睦をはかる機会に、親子レクリエーションを行いました。グループに分かれてのボール運びリレーやじゃんけん列車等、1時間程親子でレクリエーションを楽しみました。

レクリエーションを通じて、お友達を応援する等仲間意識も高まり、皆とのコミュニケーションがより円滑になったようです。「仲間たち」のたくさんの笑顔を見ることができました。



### (2) 救命講習会（心肺蘇生法・AED講習） 7月28日実施

銚田消防署の職員さんに、正しい心臓マッサージやAEDの操作方法をご指導いただきました。

このような講習がなければAEDに触れることもないので、貴重な体験となった様です。

### (3) 親子調理・ミニオリエンテーリング 9月26日実施

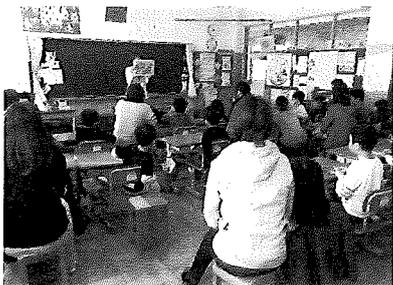
白浜少年自然の家にて、親子カレー・ナン作りに挑戦しました。自分たちで野菜を切ったり実際にナンをこねて作ったり、子供たちも終始笑顔で、親子でとてもいい体験ができました。



### (4) 手洗い指導・親子給食 11月18日実施

保健センターの方をお迎えして「手洗いの大切さ」について、紙芝居を用いながら分かりやすく教えて頂きました。その後、特殊な薬品を手につけきちんと手洗いが出来ているかを体験しました。きちんと洗ったようでもブラックライトを照らすと菌が浮かび上がり、とても驚きました。

親子給食では、子供達と並んで同じ給食を食べ、楽しい時間を過ごす事が出来ました。



## 3. 平成27年度の活動反省

活動を通して、親子のふれあいや仲間とのコミュニケーションの大切さを実感しました。子どもたちの学校での姿や、家庭ではみることのできない面を見ることができました。もっとみんなでふれあえる時間や、意見などが聞ける時間があれば良かったなと思いました。

## 4. 今後の課題・要望等

今年度様々な活動を行いました。親として学ぶことはまだまだたくさんあります。継続的に学習していくことが今後の課題です。

学級名 舟木小学校家庭教育学級  
 学習主題 親と子のふれあいを通して、心豊かな子どもを育てる家庭教育の在り方  
 学級生 男 0名 女 18名 計 18名  
 対象学年 第1学年

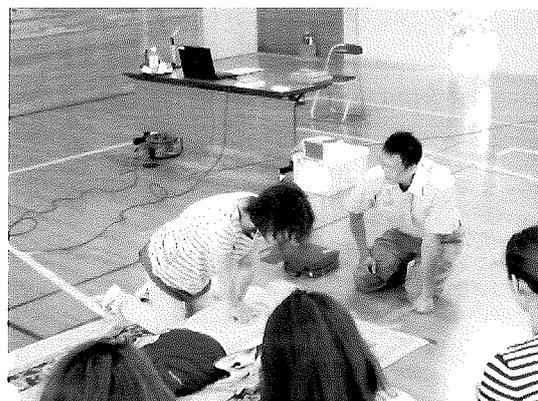
## 1 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習方法	時間
1	4/18	開級式	家庭教育学級について	1
2	6/3	AED講習	AEDの使い方	3
3	9/9	親子の触れ合い 食について	親子クッキング	3
4	10/22	親子の触れ合い 食育	親子レクレーション 親子給食	2
5	2/27	閉級式	これからの家庭教育の在り方	0.5

## 2 特色のある活動事例

### (1) AED講習

銚田消防署の署員の方を講師にお招きして、AED講習を行いました。初めてAEDの操作を行う保護者が大半だったので、皆さん真剣に取り組んでいました。夏休みには、子供会のプール開放時の保護者による監視も予定されていたため、有意義な研修となりました。



#### 学級生の感想

- ・ AEDの操作は実際に行ったことがありませんでした。なかなか体験できることではないので、とてもよい経験となりました。
- ・ このような機会を設けていただき、とてもよかったです。

### (2) 親子クッキング

舟木地区にお住まいの今泉和介さんのご協力をいただき、「親子餃子作り」を行いました。たくさんの野菜を刻み、子どもたちと一緒に皮に包みました。子どもたちも皮に包むコツを覚えて、とても上手に包んでいました。自分たちで作った餃子はとてもおいしかったです。「家でも作ってみたい。」という子どもたちもたくさんいて、このような機会に家庭でも一緒にお料理を作ることにチャレンジしてみたいと思いました。



#### 学級生の感想

- ・ 野菜たっぷりのヘルシー餃子は皮も香ばしく、とてもおいしかったです。ぜひ、家でも子どもと一緒に作ってみたいです。

#### (3) 親子レクリエーション・親子給食

親子レクリエーションでは、「じゃんけん列車」「親子ドッジボール」を行いました。子どもたちはお母さんたちがドッジボールが上手なのにびっくりしていたようです。親子で一緒にスポーツを楽しむ中で、家庭とはまた違った子どもの姿を見ることができて、とても有意義な時間を過ごすことができました。親子給食でも、親子だけでなく、保護者同士の交流もできたこともよかったです。



#### 学級生の感想

- ・ 親も童心に返り、クラス全員の親と子で楽しく遊ぶことができました。
- ・ 親子給食では、配膳・下膳の様子や友達と一緒に食べる様子を見ることができました。久しぶりの給食に親同士の会話もはずみました。

#### 3 平成27年度の活動反省

4月に出会い、子どもたちはすぐに仲良くなれますが、親同士の交流を図るのは難しいことです。その点、このような活動の場が設けられ、回を重ねる毎に親睦を深めることができ、とてもよかったと思いました。

#### 4 今後の課題・要望等

学校単位での活動は、参加率が高く、有意義なものが多いようですが、全体会などの参加率が低いことが残念に思われます。皆さんが参加したい！と思えるような内容の企画が望まれます。

# 銚田小学校家庭教育学級

学習主題 「親と子のきずなを深め、よりよい家庭づくりを目指す」  
 学級生 66名  
 対象学年 第1学年

## 1 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習方法	内容	時間
1	6月25日(木)	家庭教育のあり方 親子のふれあい	・開級式, 講話 「家庭教育のあり方」 ・親子ドッジボール		2
2	10月9日(木)	親子のふれあい 食育 保健指導	・親子給食 ・親子栄養教室 ・歯磨き指導		2
3	11月19日(木)	親子のふれあい 豊かな心を育む	・親子クッキング 「ケーキづくり」		2
4	1月19日(火)	生活習慣の育成	・講話 「おなか元気教室」		1
5	2月26日(金)	今年度の反省	・閉級式		1

## 2 特色のある活動内容

### (1) 開級式 講話 親子ドッジボール

- 期日 6月25日(木)
- 場所 銚田小学校 図書室 体育館

中村校長より、語らいの時間の確保と親子のかかわりの大切さについてお話をいただきました。その後、学級生で今年1年間の家庭教育学級のめあてを確認しました。講話のあと、体育館に移動し、「親子ドッジボール」を行いました。2面のコートを使い1組2組に分かれ、子供対親でドッジボールを行いました。



#### 感想

- ・家では見ることができないような友達とのやりとりを聞いたり、生き生きした動きや表情を見ることができてよかったです。

### (2) 親子給食、親子栄養教室、歯磨き指導

- 期日 10月9日(木)
- 場所 1年生各教室
- 講師 銚田市保健センター  
池生管理栄養士さん 石井歯科衛生士さん  
川崎保健師さん

池生管理栄養士さんにより、朝食の大切さを学ぶ紙芝居、当日の給食の献立を用いた栄養素の色分けクイズなど、食について親子で楽しく学びました。石井歯科衛生士さんからは、歯の正しい磨き方を丁寧に教えていただきました。

#### 感想

- ・磨き残しが目に見えて実感でき、一段と丁寧に歯を磨くようになりました。
- ・給食を食べるだけでなく、食に対する知識や関心も高まり、よい勉強になりました。

(3) 親子クッキング

- 期日 11月19日(木)
- 場所 1年生各教室

1組2組各教室で、親子でケーキ作りをしました。スポンジにどのようにクリームをのせようか、果物をどこにトッピングしようかと相談しながらケーキを作ることができました。

ケーキを食べながら、グループで学校のことや家での子供の様子など、いろいろと話をしました。



感想

- ・子供が楽しそうにケーキを作っている姿が見られて、親子共に楽しい時間を過ごすことができました。
- ・他の学級生と交流する機会が持てて、とてもよかったです。

(4) 講話「おなか元気教室」

- 期日 1月19日(火)
- 場所 銚田小学校 体育館
- 講師 ヤクルト販売株式会社  
西村さん  
田口さん

「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを映像や模型などを使って、分かりやすく話をしてくださったので、子供たちも楽しく学習することができました。朝ごはんを食べるとなぜよいのか、良いうんちとはどんなうんちなのか、学級生もメモをしながら話を聞いていました。



感想

- ・子供自身が話をよく理解し、自分から進んで早く寝たり、朝ごはんを食べたりするようになりました。
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」の生活習慣は、家族全員でやっていきたいと思えます。

3 平成27年度の活動反省

今年度は「親と子のきずなを深め、よりよい家庭づくりを目指す」というテーマにそって、親子が一緒に活動する体験を中心に実施しました。子供たちの学校での姿や家庭では見ることができない一面を見ることができました。学習の中で家庭で気軽にできるものを体験することで、「家庭でも取り入れたい。」との声も聞かれ、ふれあいのきっかけになるのではないかと思います。子供と一対一で向き合える時間は、なかなか持てないものですが、この家庭教育学級の活動を通して、子供とふれあうことの大切さを実感しました。

4 今後の課題・要望等

開級式を行う前に、家庭教育のあり方について話し合う機会を設け、学級生からどのような活動を行いたいのかアンケート調査を行ってから、1年間の活動を考えるとよりよい1年間の計画を立てることができたのではないかと考えました。

まだまだ親として学ぶことがたくさんあります。この家庭教育学級で得たことをこれからの子育てに生かしながら、さらに学習し続けることが大切だと思います。

学級名 諏訪小学校家庭教育学級  
 学習主題 親子のふれあいを大切にし、心豊かな子どもを  
 育てるための家庭教育学級の在り方  
 学級生 男 0名・女 18名 計 18名  
 対象学年 第1学年

## 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日(曜)	学習課題	学習方法	時間
1	6/26(金)	開級式・講話 親子ふれあい活動	・家庭教育について ・親子はみがき教室	1.5
2	9/10(木)	親子体験活動	・避難訓練(地震)	1.0
3	10/30(金)	おなか元気教室 親子ふれあい教室	・よい生活習慣について ・親子給食	2.0
4	11/20(金)	親子ふれあい活動	・親子で読み聞かせ ・親子クッキング「さつまいも料理」 ・ペンダント作り(さつまいも)	3.0
5	1/15(金)	親子ふれあい活動	・昔遊び	2.5
6	2/26(金)	閉級式	・振り返りと話し合い	0.5

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 親子体験活動「避難訓練(地震)」 — 9月10日(木) 諏訪小体育館 —

地震を想定して体育館に避難をした後、親子でスモーク体験を行いました。雨天の為、起震車体験が出来なかったのが残念でしたが、親子で煙の体験をしたり、子どもたちの避難の様子を見たり、消防署員の方のお話を聞いたりして、親子で地震の対応について考えました。

#### ☆保護者の感想☆

消防士さんの「壁づたいに歩く」話を聞いたりして、火災や地震の時にどのようにしたらよいのかということをお話で考える良い機会になりました。



〈親子でスモーク体験〉

### (2) 水戸ヤクルト出前授業「おなか元気教室」／親子給食 — 10月30日(金) 諏訪小1年教室・図書室 —

水戸ヤクルト出前授業で、親子で学ぶ健康教室を開きました。「早寝早起き朝ごはん＋毎朝のうんちで健康チェック」をテーマに講話があり、うんちの模型や大腸や小腸の長さをひもで見せてくれたりしました。クイズなどを取り入れた活動もあり、子どもたちにも分かりやすい内容で大変興味深く聞くことができました。

親子で給食を食べながら、家では残している食材も給食では完食できているのが分かり安心しました。学校での子どもの様子やどのようなものを食べているのか知ることができてよかったです。子どもの嫌いなものをどのように調理すればよいのか参考になりました。

☆保護者の感想☆

子供も元気教室の話を思い出し、「野菜、食べてみる。」と自分から苦手な食べ物も食べる努力を始めました。親子で同じ話を聞いた事によって、「早寝・早起き・朝ごはん」について考え直す大切な時間となり、一緒に頑張ろうという気持ちが大きくなりました。

〈おなか元気教室〉



(3) 読み聞かせ／親子クッキング「さつまいもの料理」／ペンダント作り  
— 11月20日(金) 諏訪小1年教室・音楽室・家庭科室 —

親子読み聞かせでは、「夢ポケット」の3名から、ペープサートやパネルシアター等、色々な工夫されたお話しを聞き、親子ともに引き込まれてしまいました。

子どもたちが生活科でつくったさつまいもを親子で調理することで、子どもとゆっくりと向き合う有意義な時間を過ごすことができました。



〈読み聞かせ〉



〈親子クッキング〉

〈ペンダント作り〉

(4) 親子ふれあい活動「昔遊び」  
— 1月15日(金) 諏訪小体育館・校庭 —

昔遊びは、「縄をなつて、コマを回す」等、保護者自身もあまり経験の無いものもありましたが、親子で楽しむことができました。縄はなかなか上手くなることが出来ませんでした。子どもが最後まで諦めずに熱心に取り組んでいる姿には感心しました。現代の子どもの遊びは、ゲーム等が中心ですが、体をたくさん動かしながら夢中で遊んでいるのが印象的でした。子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごすことができました。今回の活動を通して親子で挑戦できる遊びができて、家族で盛り上がっています。学区内の高齢者の皆さんに、親子で昔からの遊びを教わったり、一緒に遊んだりする中で、昔からの遊びのよさや楽しさ、地域の方とふれ合うことのよさや優しさに気付くことができた活動となりました。



〈親子で楽しんだ「昔遊び」〉

3. 平成27年度の活動反省

・どの活動も子どもたちとのふれあいを第一に考えて行えたことが、大変よかったと思います。来てくださった講師の先生方や協力的だった学級生の皆さんのおかげで、充実した家庭教育学級の活動ができました。

4. 今後の課題・要望等

・多方面からの講師を招き、より楽しく充実した活動をしていきたいと考えます。

学級名 新宮小学校家庭教育学級  
 学習主題 親子のふれ合いを大切に、心豊かでたくましい子どもの成長を願って  
 学級生 男 0名 ・ 女 23名 計 23名  
 対象学年 第1・2学年

## 1 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習方法	時間
1	6月25日	開級式	講話「家庭教育」について	0.5
2	6月25日	栄養教室	講話「子どものおやつと栄養」	1
3	6月25日	食育	親子給食	1
4	6月25日	親子歯磨き教室	講話「6歳臼歯と歯磨きの仕方」	1
5	10月29日	奉仕活動	親子で芋掘り体験	1
6	10月29日	食育	サツマイモの調理・試食会	2
7	11月7日	親子観劇会	劇団風の子東京「世界のお話でてこーい」	2
8	1月28日	創作活動	親子でフォトフレーム作り	1
9	1月28日	閉級式	講話「家庭教育と食育」について	0.5

## 2 特色のある活動事例

### (1) 開級式・栄養教室・親子給食・親子歯磨き教室

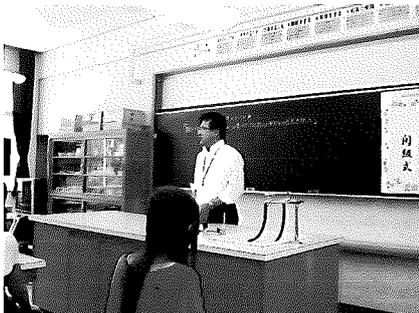
期日：6月25日（木）

場所：新宮小学校 理科室，1・2年生教室

開級式では、校長先生から「家庭教育」についてのご講話をいただき、1年間の活動計画を立てました。栄養教室は、赤、緑、黄の食べ物をバランス良く食べることや食事の大切さに気づかされるような内容でした。また、子どものおやつや飲み物に含まれる砂糖の量を実感し、改めて子どもへの甘い食物の配慮が必要だとわかりました。

親子給食は保護者にとって懐かしさがあり、子どもたちと楽しくおいしくいただくことができました。

歯磨き教室では染め出しを行い、給食後の歯磨きの磨き残しがとてもよくわかりました。子どもの歯の仕上げ磨きも、まだまだ必要だと感じました。



#### 学級生の感想

- ・ 朝食はなかなかバランス良く食べられていなかったの、これを機会に見直してみようと思います。
- ・ 校長先生のお話、「あっ、なるほどな」と思いました。
- ・ 知っていたことだけれど、改めて講話を聞くことで日頃の反省とこれから気をつけようとする気持ちが芽生えて、とても有意義でした。

### (2) 親子で芋掘り体験・サツマイモの調理・試食会

期日：10月29日（木）

場所：学校菜園，家庭科室，1・2年生教室

5月に子どもたちが植えたサツマイモが大きくなったので、親子で芋掘りをしました。掘った芋を学級生で分担して調理しました。メニューは「サツマイモ汁」「どら焼き」「鬼まんじゅう」の3種類で、給食の時間に親子でおいしくいただきました。



学級生の感想

- ・ 普段、土に触れる機会がないので、子どもたちとの芋掘りは、いい経験になりました。
- ・ お芋の調理に時間がかかってしまいましたが、楽しく分担しながら調理ができました。
- ・ 家庭では見られない笑顔が沢山見られて、とてもよい1日となりました。

(3) 親子観劇「世界のお話でてこーい」 劇団風の子東京  
 期日：11月7日(土) 場所：新宮小学校 体育館  
 学校行事「ひかわまつり」で、児童・保護者・地域の方々と一緒に劇を鑑賞しました。  
 いろいろな国のお話をユーモアを交えながら紹介してくれました。今年は、学校職員が劇の中に登場しました。プロの劇団の表現力に、親子共々感動しました。



(4) 親子でフォトフレーム作り  
 期日：1月28日(木) 場所：新宮小学校 理科室  
 家庭教育学級の役員を中心に、フォトフレーム作りの計画を立てました。当日は、親子で会話を楽しみながら写真立てを作りました。写真立てキットの枠を組み立てた後、紙粘土で枠に飾りをつけていきます。親子でアイデアを出しあいながら、物作りに励んでいました。親と子が共同で一つの物を作り上げる良い経験ができたと思います。



- 3 平成27年度の活動反省
- ・ 他のお母さん達と良いコミュニケーションがとれました。
  - ・ 家では見られない子どもの行動や笑顔が見られ、成長した姿に感動を覚えました。
  - ・ 一緒に芋掘りをして、その芋を使った料理をいただくことで、食育となり、とてもよかったと思いました。
  - ・ 親子で一緒に楽しく美味しく給食をいただけて、よい思い出になりました。
- 4 今後の課題・要望等
- ・ 工場見学など、教養を深める研修も実施したいと思います。
  - ・ 講師を見つけるのに苦労しました。
  - ・ 母親だけではなく、父親の参加も積極的にすすめていきたいです。

**学級名** 大竹小学校家庭教育学級  
**学習主題** 親と子のふれあいを通し心と体の豊かな子供を育てる  
**学級生** 30名  
**対象学年** 第1・2学年

### 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	4/17(金)	開級式	家庭教育学級について	1
2	7/3(金)	親子ふれあい	笑顔ヨガ・講話	2
3	11/12(金)	健康教室・講演会	ヤクルト出前授業「おなか元気教室」	2
4	12/16(水)	親子ふれあい	親子制作活動‘塩キャンドルづくり’	1
5	2/26(金)	閉級式	今年度の反省・今後の課題	0.5

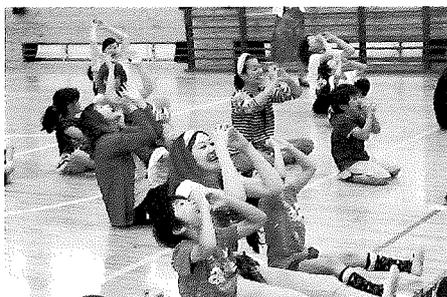
### 2. 特色のある活動事例

#### (1) 笑いヨガ・講話

期日：7月3日（金） 場所：大竹小学校 体育館・家庭科室

講師：平沼 京子先生

元教師の平沼京子先生を講師にお迎えして、笑いヨガを行いました。普段、親子で向き合いながら体を動かせる機会が中々ない中で、少ない時間の中でもたっぷり親子でふれあえただけでなく、自然と笑顔もこぼれ、楽しく体を動かすことができました。講話では、子育てや子供の勉強へのより良い向かわせ方について、親からの目線だけでなく教師からの目線でも分かりやすくお話いただきました。



#### 《学級生の感想》

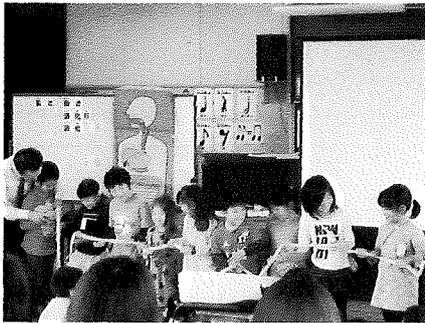
- ・ 子供の笑顔がたくさん見られてよかったです。改めてみんなが笑顔でいられる事は大切だと思いました。
- ・ 笑いヨガを初めて体験して体全体を使ってとても良い運動になりました。
- ・ 子育てについてのお話は身近な体験を聞くことができ、とても為になりました。

## (2)ヤクルト出前授業「おなか元気教室」

期日:11月12日(金) 場所:大竹小学校 音楽室

講師:水戸ヤクルト販売株式会社 西村 卓也さん

ヤクルトの職員2名をお迎えして、「早寝早起き朝ごはん+毎朝のうんちで健康チェック」についての講話をいただきました。食べ物は食べた後にはどうなるのかを、クイズ形式や小腸・大腸が紐で取り出せる模型を用いて、子供たちにも分かりやすく説明してくださりました。毎日の当たり前のことであっても、体にはとても大事なことだと親子で楽しく学べた貴重な時間となりました。



### 《学級生の感想》

- ・ 少しでも早めに就寝できるようにしてあげたいと思いました。
- ・ 子供たちに楽しく、分かりやすく、早寝・早起きの大切さや、食べたものがどうなるのかという事を理解できたと思います。

## (3)親子制作活動 ‘塩キャンドルづくり’

期日:12月16日(水) 場所:大竹小学校 音楽室

講師:田山 正子さん

銚田市に在住の田山さんとお手伝いの額賀さんをお迎えして、親子で塩キャンドルづくりを行いました。制作中はそれぞれのテーブルから弾んだ会話が聞こえ、親子で夢中になりながらも一人一個の思い出に残るオリジナルキャンドルが出来上がりました。

### 《学級生の感想》

- ・ 色々な色の塩が綺麗でステキな作品ができました。
- ・ 子供と楽しく作ることができました。家でも作ってみようと思います。



## 3. 平成27年度の活動反省

『親と子のふれあいを通し心と体の豊かな子供を育てる』というテーマで、親子のふれあいを中心とした活動をしてきました。親子でじっくりとかかわる時間が少ない中で、親子ふれあいや講話の活動を通し、普段見られない子供の一面が見れたり、親子の絆をより一層深められる、よりよい時間を過ごすことができ、また、学級生同士の関わりも深めることができたと思います。

## 4. 今後の課題・要望等

今年度は講話や親子ふれあいを多く取り入れた活動でしたが、学級生が普段悩んでいることを、学級生同士で話し合える情報交換の場を設けてもよいと思います。

学級名	青柳小学校家庭教育学級
学習主題	親子の豊かなふれあいを通して絆を深める
学級生	男1名 女5名 計6名
対象学年	第1学年

### 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	4/18(土)	開級式 年間計画	家庭教育学級について	1.0
2	6/11(木)	親子ふれあい	親子陶芸教室	3.5
3	7/3(金)	子どもとのかかわり方	親子給食 サロン型講話	2.5
4	12/11(金)	親子ふれあい	クリスマスオブジェ制作 フォトフレーム制作	2.0
5	2/26(金)	閉級式	1年間のふりかえり	1.0

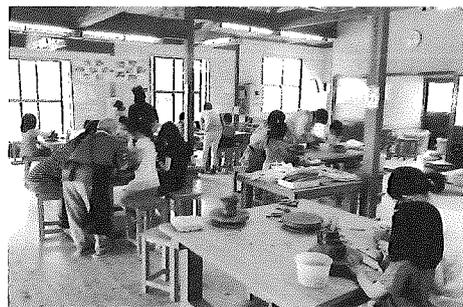
### 2. 特色のある活動事例

#### (1) 親子陶芸教室 とっぴさんて大洋

子ども達に物作りの楽しさを味わってもらい、大事に  
てもらいたいと思い、手ひねりの陶芸を体験してきました。

粘土遊びのようになってしまわないか心配していましたが、  
教えてくださった講師の方の話もきちんと聞くことができ、  
短時間で制作することができとても驚きました。

(感想) 焼き上がりの色も選べて良かったし親子で一緒にな  
って楽しめました。ほかのお母さんとも交流できて良かった。



#### (2) 親子給食・サロン型講話 テーマ「子どもとの関わり方」 1年生教室

親子で楽しく給食を食べた後に、普段気になっていてもな  
かなか他の家の話を聞く機会がなかったり、他のお父さんや  
お母さんが子供たちとどんな関わり方をしているのかを参  
考にしたり…少人数だからこそできるアットホームな雰囲気  
での意見交換ができたと思います。

テレビやゲームを終わりにして宿題をやらせたい時に…部  
屋の片づけをさせたい時に…「子どもを育てる言い方」を考えるなど本当に参考になりました。



(感想)

◆親子給食:普段少食なのにみんなと一緒にだと楽しくお話しをしながら完食をされていてビックリした。

◆サロン型講話:「~のときはこんな風にしたら?」の質問で、他の人の意見も聞けて参考になった。講師の方も楽しい方でわかりやすく、また聞きたいです。人数が少ないからこそできたと思います。



### (3) クリスマスオブジェ・フォトフレーム制作 1年生教室

拾ってきた松ぼっくりを使い、クリスマスオブジェを親子で自由に作りました。

フォトフレーム制作は1年間の思い出の写真を飾ったり、お気に入りのものを自由に飾れるものを作りました。

(感想)

◆クリスマスオブジェ:親も一緒になって夢中になった。自由度が高くオリジナルなものできて楽しかった。子どもの発想がすごかった。

◆フォトフレーム:これまでの写真を飾るのが楽しみ。子どもにも簡単に作れてよかった。



### 3. 平成27年度の活動反省

庭教育学級を通して、親子でふれあうことの大切さや楽しさを感じたり、家庭では見られない子供たちの一面にも接したりすることができ、とても有意義な活動となりました。また、統合前最後に青柳小学校で過ごすことができ、学級生同士の交流も図れたこともとても嬉しく思いました。

### 4. 今後の課題・要望等

少人数ながら、毎回たくさんのご協力とご参加をいただき、親睦も深まり本当に楽しく活動できました。来年度は統合となるので、できる事が限られてくるかと思いますが、いろんな人の意見に耳をかたむけて参考にできる場があり、一人で悩むことのないように親睦を深められるといいなと思いました。

学級名 野友小学校家庭教育学級（3校合同家庭教育学級）  
 学習主題 「親学のすすめ～感謝（Thank）の心を培う子ども達の育成のために～」  
 学級生 24名（三校合同 101名）  
 対象学年 全学年

### 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	4/18（土）	【単独開催】 ・家庭教育学級のあり方	・開講式，講話 「今こそ家庭教育の大切さを」	1. 0
2	7/ 1（水）	【野友小主催】 ・上手な褒め方	・講話・情報交換 「親の子への関わり」	2. 0
3	7/ 1（水）	【単独開催】 ・親子のふれあい	・講義・体験活動 「親子はみがき教室」	1. 5
4	11/15（日）	【単独開催】 ・親子のふれあい	・体験活動 「みんなで一緒に遊んじゃおう」	2. 0
	10月～2月	【単独開催】 ・親子のふれあい	・読み聞かせ活動 （1・2年対象）	2. 3
5	11/25（水）	【合同主催】 ・子育て・しつけの大切さ	・講話・情報交換 「先輩から学ぶしつけの極意」	2. 5
6	12/ 4（金）	【当間小主催】 ・親子の接し方	・講話・情報交換 「親の笑顔が子どもの笑顔に（笑いヨガ）」	2. 0
7	2/3（水）	【串挽小主催】 ・心の健康	・講話・情報交換 「心のストレス解消法」	2. 0
8	3/ 2（水）	【単独開催】 ・子育てに思う	・閉講式・情報交換 「子育てについて語ろう」	1. 0

※ゴシック体：合同家庭教育学級

### 2. 特色のある活動事例

#### (1) 講話・演習「親の子への関わり」（ペアレントトレーニング）

○野友小学校の主催による講座として、茨城県福祉相談センターの児童心理司の方を講師にお招きしてペアレントトレーニングを行いました。3校の保護者が一緒に集まる最初の講座であったため、保護者も方々も緊張していましたが、「25%ルール」や褒め方の極意など、演習を交えて実施していただいたので、学級生も楽しく、真剣に学習できました。



<学級生の感想より>

○家庭教育は、母親として自分を振り返るきっかけになります。子どもと一緒に心の成長をしながら、明るく幸せな家庭づくりをしていこうと思いました。 など

## (2) シンポジウム「先輩から学ぶしつけの極意」

○子育てを行っている3名の方を講師（パネラー）にお招きし、「しつけ」をテーマに、シンポジウムと情報交換を行いました。

3名のパネラーの方々から、子育てやしつけについての失敗談等を話していただいたことで、自分だけで悩まずに、楽しみながら親業をしていくことが大事であることを理解しました。

○シンポジウム終了後、講師の先生も交えて情報交換会を実施した。日頃の悩み等を共有できた貴重な一時を過ごしました。



### 学級生の感想

○パネラーの方々の子育て失敗談は、聞いていて今の自分と重なる部分が有り、涙が出てしまいました。子育てで困っていたり、悩んだりしているのは自分だけではないと感じました。

## (3) 保護者による読み聞かせ

○毎年、1・2年の学級生（保護者）が1・2年の児童を対象に読み聞かせを実施しています。

○学級生は、児童の興味のある本を選定し、緊張しながらも一生懸命読み聞かせを行いました。

児童は読み聞かせの時間が大好きです。



## 3. 平成27年度の活動反省

※ 今年度より、当間・野友・串挽小学校による合同家庭教育学級を実施しました。

当初は、保護者同士の繋がりや講座運営に対して不安もありましたが、野友小学校の校長先生が支援をしていただいたので、スムーズな運営ができました。

※ 前年度までは、1・2年生の保護者のみの家庭教育学級でしたが、今年より全年、そして3校合同での実施ということで戸惑いもありました。しかし、学級生（保護者）同士が悩みを共有し、話し合えたことは大変有意義な事だと痛感しました。

## 4. 今後の課題・要望等

南中学校区は、平成31年に統合小学校となる方向ですので、今から保護者も他校の保護者との連携が図れる方策が必要であると思います。

家庭教育学級は、保護者の悩みを共有し学ぶ学級にしていきたいと思います。

学級名 串挽小学校家庭教育学級（3校合同家庭教育学級）

学習主題 「親学のすすめ～感謝（Thank）の心を培う子ども達の育成のために～」

学級生 21名（三校合同 101名）

対象学年 1学年

### 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	7/ 1 (水)	【単独開催】 ・家庭教育学級のあり方	・開講式、講話 「今こそ家庭教育の大切さを」	1. 0
2	7/ 1 (水)	【野友小主催】 ・上手な褒め方	・講話・情報交換 「親の子への関わり」	2. 0
3	11/15 (日)	【単独開催】 ・親子のふれあい	・体験活動 「みんなで一緒に遊んじゃおう」	2. 0
4	11/25 (水)	【合同主催】 ・子育て・しつけの大切さ	・講話・情報交換 「先輩から学ぶしつけの極意」	2. 5
5	12/ 4 (金)	【当間小主催】 ・親子の接し方	・講話・演習・情報交換 「親の笑顔が子どもの笑顔に（笑いヨガ）」	2. 0
6	2/3 (水)	【串挽小主催】 ・心の健康	・講話・演習・情報交換 「心のストレス解消法」	2. 0
7	3/2 (水)	【単独開催】 ・子育てに思う	・閉講式・情報交換 「子育てについて語ろう」	1. 0

### 2. 特色のある活動事例

#### (1) 演習「心の健康」(子どもの幸せは大人の笑顔から)

○串挽小学校の主催による講座として、中学校養護教諭の関根先生をお招きし、「まずは大人が元気になろう！～子どもの幸せは大人の笑顔から～」というテーマで、グループワーク等を行いました。



○先生から、「子どものやる気スイッチをONさせるのは子ども自身である。」「当たり前は、みんなのあたりまえではない！」「人それぞれ「違う色のメガネ」で見ている。」「過去と他人（子どもも含めて）は変えられない。自分と未来は変えられる！」などたくさんのキーワードをいただきました。



<学級生の感想より>

○毎回出席を重ねる毎に、心にビタミンをたくさんいただいて家に帰る私でいられることがとてもうれしく思います。 など

(2) シンポジウム「先輩から学ぶしつけの極意」

○子育てを行っている3名の方を講師(パネラー)にお招きし、「しつけ」をテーマに、シンポジウムと情報交換を行いました。

3名のパネラーの方々から、子育てやしつけについての失敗談等を話していただいたことで、自分だけで悩まずに、楽しみながら親業をしていくことが大事であることを理解しました。

○シンポジウム終了後、講師の先生も交えて情報交換会を実施した。日頃の悩み等を共有できた貴重な一時を過ごしました。



<学級生の感想より>

○パネラーの方々の子育て失敗談は、聞いていて今の自分と重なる部分があり、涙が出てしまいました。子育てで困っていたり、悩んだりしているのは自分だけではないと感じました。

(3) 串挽まつり

○三世代交流活動を行いました。子どもたちによる学習発表会があり、普段の授業参観ではなかなかおじいさん、おばあさんの前で発表する機会がない中、子どもたちも自信に満ちた顔で発表していました。また、子どもたちが、縦割り班になり、それぞれのグループでお店を出したくさんの方と笑顔で交流できました。おじいさん、おばあさん方もうれしそうに参加されました。

3. 平成27年度の活動反省

※ 今年度より、当間・野友・串挽小学校による合同家庭教育学級を実施しました。当初は、保護者同士の繋がりや講座運営に対して不安もありましたが、野友小学校の校長先生が支援をしていただいたので、スムーズな運営ができました。

※ 今回の取り組みで家庭教育がどういうものなのかよく分かりました。普段、自分が子育てにおいて直面していることをみなさんと話したり、講話を聞きとても楽しく学ぶことができました。長谷川校長先生のおかげで充実した家庭教育となりました。

4. 今後の課題・要望等

今年度初の合同家庭教育学級ということで、お母さん方と講話中心の学習会となりました。子どもたちと一緒に活動も取り入れられると、また参加人数が増えたり子どもを通し、母同士の交流もとれたのかなと感じました。予算や厳しい日程の中なので難しいですが、講話と子どもたちとの活動とバランスよく入れられるとまた楽しい活動ができたかと思いました。

学 級 名	上島東小学校 家庭教育学級
学 習 主 題	人間形成の基盤となる望ましい家庭づくりを目指す
学 級 生	男 1 2 名・女 1 1 名 計 2 3 名
対 象 学 年	第 1 学 年

## 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学 習 課 題	学 習 内 容・方 法	時間
1	4 / 2 5 (土)	開級式 家庭教育学級の在り方	講話「家庭教育学級について」 「親子のふれあいと家庭づくり」	1
2	7 / 1 (水)	親子の信頼関係	おもしろ理科教室 「ナダレンジャーによる防災教室」	1
3	1 0 / 2 2 (木)	親子のふれあい 仲間づくり 親子の信頼関係	おもしろ理科教室 「電気パンを作ろう」 親子給食	5
4	1 1 / 3 (火)	親子のふれあい	上島かぞくまつり 体験活動（昔の遊び）	2
5	2 / 2 5 (木)	閉級式	グループワーク（サロン型） 「家庭教育学級の反省」	1

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 「親子でワクワク・ドキドキサイエンスパート2」 : 7月1日(水)

ドクター・ナダレンジャーの自然災害科学実験教室を実施しました。興味を引く服装で登場する講師が、地震のメカニズムや雪崩現象、液状化現象について具体的な機材を使って説明してくれました。液状化の簡易実験装置「エッキー」づくりを通して、災害のメカニズムを楽しく理解することができました。そのときの学級生の感想が次の内容になります。

学級生の感想：自然災害の実験はとても分かりやすく、おもしろく子供たちも楽しく学べたと思います。災害が発生したときは、今日のことを思い出して自分の身を守ってほしいと思いました。



### (2) おもしろ理科先生「電気パンを作ろう」・親子給食 : 10月22日(木)

日常生活では、経験できない「電気パンを作る」という内容で、おもしろ理科先生を講師に招いて実施しました。その方法は、液体状のパン生地に交流電流を流すことにより熱が発生しパンが焼けるところを観察したり、作ったりしました。パンが膨らむ様子やおい

しそうな甘いにおいがして、みんなで食べたら「とても、おいしい。」「ふわふわのところや堅いところもあっておいしい。」などの感想が多く聞かれました。

親子給食については、親子でグループを作り、楽しく会話を交わしながらおいしく給食をいただきました。2学期にもなると、準備もスムーズにでき、手際よく配膳や片づけまでする子供たちの姿を見て、保護者は感心していました。



### (3) 上島かぞくまつり「親子バルーンアート」

: 11月3日(火)

午前中には学習発表会を行い、昼には親子でいも汁などを食べました。午後からの親子ふれあい活動で、バルーンアートをしました。講師の先生のやり方を見ながら、いろいろな色の風船を使って、何度もねじって「犬」を作りました。できあがった作品をみんなで見せ合い、楽しい時間を過ごすことができました。



## 3. 平成27年度の活動反省

○ 「人間形成の基盤となる望ましい家庭づくりを目指す」をテーマに、活動を計画し、実践してきました。親子がいっしょに、話したり遊んだり、作ったりする「ふれあい」活動を通して、『親子のふれあい』を重ねてきました。たいへん有意義であったと考えています。

また、この一年の活動を通して、保護者間の交流も深めることができました。今後も、保護者同士協力して、子供たちの成長を見守っていききたいと思います。

## 4. 今後の課題・要望等

◇ 今後も親子のふれあいを中心に保護者同士が学び合い、親として、家庭としてのより良き姿を目指す意識を高めていきたいです。

また、今回の活動の内容や課題について、次年度の保護者の方に引き継ぎたいと思います。

学級名 上島西小学校家庭教育学級

学習主題 心身ともにたくましく豊かな子どもを育てる家庭学級の在り方

学級生 女40名

対象学年 全学年

## 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習方法	時間
1	5/13(水)	開級式 家庭教育学級の在り方	話し合い	1.0
2	6/2(火)	親子歯みがき教室 親子給食(1年)	実習 親子のふれあい	2.0
3	7/3(金)	親子給食(2~4年) メディアリテラシー に関する講演会	親子のふれあい 講話	1.0 1.0
4	11/3(火)	親子レクリエーション	親子のふれあい	1.0
5	12/4(金)	親子料理教室	実習・会食	2.0
6	2/24(水)	親子給食(5・6年) 閉級式	親子のふれあい 1年間の活動のまとめ	1.0 1.0

## 2. 特色のある活動事例

### (1) メディアリテラシーに関する講演会

近年、児童生徒が携帯電話やスマートフォン、パソコン等を利用する機会が増え、犯罪やトラブルに巻き込まれるケースが後を絶ちません。また、これらを有効利用するためにも、正しい知識を身に付けることが求められています。



そこで、7月3日(金)に県メディア教育指導員の吉田亨先生に依頼し、「ネット・ケータイと今どきの子どもたち」という演題で講演会を開催しました。多くの会員が熱心に聴講し、よい研修の機会となりました。

感想 ○ 便利な反面、使い方を間違えるとプライバシーが外部に漏れることもあると知って、考え方が変わりました。子どもの携帯もフィルタリングを付けるのが優しさなのかなと思いました。しかし、ラインなど便利なサイトは、誰とでもつなげる手段として使っているので、フィルタリングを付けるのを戸惑ってしまうのも本音です。

○ 何度かケータイ・スマホ・ネットの話は聞いたことがあります。そのたびに問題の広さと難しさに考えさせられます。「自分自身がすることではなく、知らずに子どもがしてしまうこと…」ここが難しい。365日24時間子どもを見ているわけではないので、しかも親が知らずにだけでなく、子ども本人も知らずにということも…。高学年には、本人たちにも聞いてもらった方がよいのでは…。(もう少し易しくて分かりやすい事例を使って)

## (2) 親子料理教室

12月4日(金)大洋保健センターの関谷栄養士さんと飯島・佐藤・小林食生活改善推進員さんを講師に、大洋公民館にて親子料理教室を開催しました。

今回の教室は、子ども達にもっと食べてほしい魚・野菜料理(銚田産)を中心に、簡単でヘルシーな内容にしました。みんなで協力して、おいしい料理があったという間に出来上がり、大好評でした。



〈メニュー〉水菜とおきあみの混ぜご飯, さんまとチーズの揚げ餃子, 豚肉入りれんこん汁, 芋入りメロンパン風トースト

感想 ○ 魚を餃子に入れる発想は今までなかったので、とても面白いメニューでした。意外に合っていて、おいしくいただきました。れんこん団子にして、すまし汁を作ったことがありましたが、摺ってそのまま入れても簡単に出来てよかったです。トーストは、早速休日に子どもと一緒に作ってみました。包丁を上手に使い、餃子を上手に包む子ども達の姿が見られてよかったです。

○ 地元の野菜や魚を使った料理を作ることはすごくよいことだと思いました。全部のメニューが良好とは言えないので、今後もメニューの改善をしていってほしいです。

## 3. 平成27年度の活動反省

「心身ともにたくましく心豊かな子どもを育てる家庭教育の在り方」をテーマに活動を計画し、実践してきました。親子が一緒に活動し、体験する活動を通して親子のふれあいや学級生同士の親睦を深めることができました。

## 4. 今後の課題・要望等

仕事をもつ学級生がほとんどなので、活動はPTAなどの行事がある日に行いました。今後も多くの学級生が参加できるように日程を組むことが必要だと思います。また、どのような研修をすればよいのか、内容について年度末に希望を聞き、ある程度決めておいた方がよいと思いました。

学級名 白鳥東小学校家庭教育学級

学習主題 親子のふれあいを大切にし、ともに学び合う家庭教育学級

学級生 男1名・女22名計23名

対象学年 第1学年

1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習方法	時間
1	7/1	開級式 おなか元気教室（講演会）	家庭教育学級について よい生活習慣について	0.5 1.0
2	11/15	親子歯みがき教室 親子給食会	よい歯のみがきかたについて 食を通しての触れ合い	1.0 1.0
3	11/28	そば打ち体験	そば打ち体験を通しての触れ合い	3.0
4	2/26	コサージュ作り 閉級式	創作活動を通しての触れ合い 家庭教育学級の反省と今後の課題	1.0 0.5

2. 特色のある活動事例

(1) おなか元気教室

ヤクルト出前授業をお願いして「おなか元気教室」を実施しました。おなかが元気になることは、子ども達の成長にとっても大切なことを学ぶことができました。いろいろな模型を使って分かりやすく説明していただきました。「腸ってこんなに長いんだ。」など実際に目で見て分かることで興味をもって話を聞くことができました。出前授業の後にいただいたうんちのチェックシートも習慣づけのために活用させていただきました。今後も、子どもが健康のために早寝・早起き・朝ご飯を続けさせていきたいと思えます。

(2) 親子給食・親子歯みがき教室

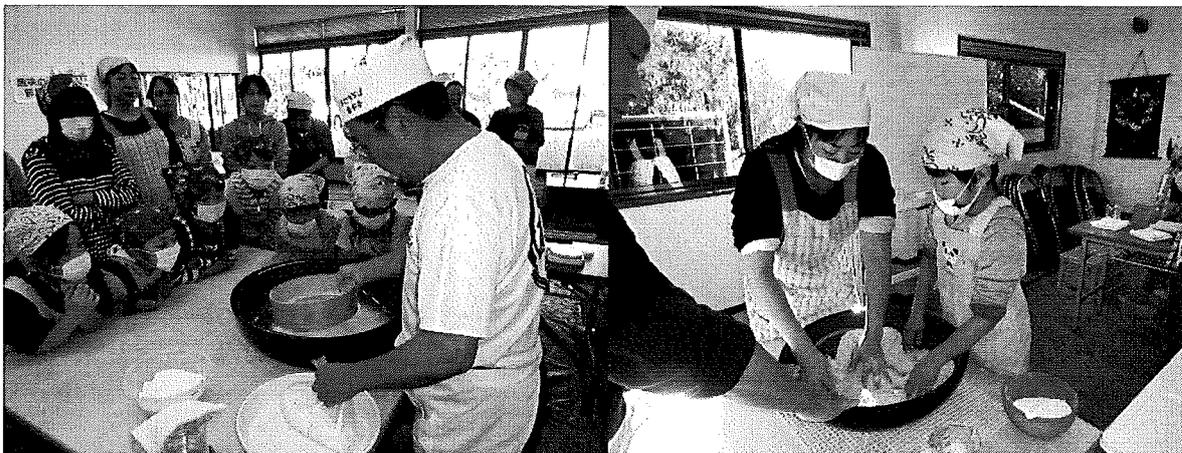
大洋保健センターから歯科衛生士さんと保健師さんをお願いして、正しい歯のみがきかたを学習しました。まず、歯の健康のために大切なことを学習しました。その後、歯のどの辺に汚れが残っているのかを薬剤を使って親子で観察しました。鏡を使って汚れの残りやすいところを知ることができました。その後は給食試食会を行い、親子で配膳をしたり会食をしたりして、楽しい時間を過ごしました。子ども達の給食の配膳が思ったよりも上手にできていたと配膳を手伝ったお母さん方もびっくりしていました。食について考えるよい機会となり、家庭でも話題にしたいと思えます。



(3) そば打ち体験

そば打ち愛好会の方をお願いし、親子でそば打ち体験をしました。ま

ず、講師のそば打ち 2 段の先生のデモンストレーションを見ました。そのみごとな技にみんなで感動した後、家族ごとに愛好会の先生が一人ついてそば打ちをしました。みんなで、楽しく活動ができました。そば打ちの後には、愛好会の方に試食用のそばを茹でていただき、おいしく食べて、楽しい時間を過ごしました。子ども達もまたやってみたくて喜んで活動ができました。



#### (4) コサージュ作り

コサージュ作りは、卒業する 6 年生に贈るために親子活動として始め、4 年目 になりました。コサージュに 6 年生へのお礼や励ましの気持ちを込めようと、1 年生からのメッセージをしたためました。学級生は造花を取り付ける作業を担当し、親子協同での制作となりました。コサージュは卒業式に胸につけてもらう予定ですが、1 年生の感謝の気持ちを伝えられればと思っています。

### 3. 平成 27 年度の活動反省

- \* おなかの健康を整えることの大切さを改めて知りました。講演の内容も分かりやすくよかったです。(おなか元気教室)
- \* 歯の磨けていないところがよく分かりました。気をつけて磨けているかどうか、家庭でも声をかけようと思います。(親子歯みがき教室)
- \* そば打ちの先生が一家族ごとに一人ついてくれたので、分かりやすくとてもおいしいそばができあがりうれしかったです。(そば打ち体験)
- \* 普段あまりこういった細かい作業をしないので、新鮮で楽しかったです。  
(コサージュ作り)

様々な活動を通して、今年度の学習主題「親子でのふれあいを大切にし、ともに学び合う家庭教育学級」にせまれたように思えます。今後も、この一年間の学習を生かし、今後も親子のふれあいを大切にしていきたいと思いました。

### 4. 今後の課題・要望等

今年度の計画については年度初めに役員間で話し合い、学習内容を決定してきました。学級生がより「参加したい」「参加してよかった」と思える内容を選定するために、多くの方から意見を聞くことも必要なのではないかと感じました。今年度実施した内容については、よかったという感想が多かったのですが、もっと手軽にできる体験活動も取り入れられたらいいと思いました。来年度の家庭教育学級の役員への申し送り事項としたいと思っています。

学級名 白鳥西小学校家庭教育学級  
 学習主題 みんなが参加し、生活に役立つ内容を学ぶ家庭教育学級  
 学級生 11名  
 対象学年 第1学年

## 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	6/25(火)	開級式	家庭教育学級について	1
		親子のふれあい	親子給食	1
		食育を考える	講話 親子の健康と病気の予防について	1
2	11/11(水)	親子のふれあい	味噌づくり体験	2
3	1/26(火)	子供の家庭教育	講話 子供の携帯電話利用とその危険性について	2
		閉級式	反省と課題	1

## 2. 特色のある活動事例

### (1) 親子給食・食育を考える

給食の試食をかねて親子給食を行い、子供たちの給食準備や片づけを段取り良く行う様子に成長を感じました。

また、栄養士の先生を招いて、食事と病気の予防についての講話をいただき、改めてバランス良く食べることの大切さを感じ、食について考える良い機会となりました。

#### 〈学級生の感想〉

- ・親子給食は、まだ学校での様子もよくわからない時期に、給食を通して子供の学校での様子を垣間見ることができ、とてもよかったです。
- ・食育指導については、家庭での日頃の食事について考えるよいきっかけになりました。

### (2) 親子味噌づくり体験

学習主題から、親子で体験できて生活に役立つものをと考え、今では親の世代でもなかなか体験しない「味噌づくり」をやってみようと思いました。実際にやってみると、予想以上に親子で楽しんでもらった

ようで、有意義な時間となりました。

〈学級生の感想〉

- ・親子で初めての味噌づくりをすることができ、貴重な体験となりました。作る楽しみ、食べる楽しみと2度楽しめるのがとてもよかったです。
- ・子供からも「家でも作りたいと」リクエストがありました。

### (3) 講話 子供の携帯電話利用とその危険性について

小学生から持っているのもあたりまえになった携帯電話。今は携帯電話から簡単にインターネットに触れる事ができてしまいます。これから携帯電話を手にする学年の時に、親である私たちが正しい情報と知識を持つ必要があると思い、学習課題としました。

〈学級生の感想〉

- ・テレビなどでは色々と話題になっていますが、きちんと考えたことがなかったので、とても勉強になりました。
- ・中学生の娘さんをもつお父さんが講師という事で、同じ目線で話していただいたことがとてもよかったですと思いました。

## 3. 平成27年度の活動反省

今年度は「みんなが参加し、生活に役立つ内容を学ぶ家庭教育学級」というテーマに活動を計画し、学習しました。

子供たちと同じものを食べ、同じ体験を通して、普段家庭では見られない子供の姿や学校での様子も見ることができました。また、学級生同士の親睦も深めることができてよかったです。

## 4. 今後の課題・要望等

今年度は活動の時期が学校行事等と近くなってしまったので、日程を調整する必要があったと思いました。

今後は、みんなが楽しく学べて、更に親子が共に育ちあえる活動をしたいと思います。

学級名	銚田市立旭中学校家庭教育学級
学習主題	親と子のふれ合いを大切にし、豊かな心を育てる
学級生	男 6名・女 99名 計 105名
対象学年	第1学年

## 1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	4/7 (火)	開級式 組織作り	家庭教育学級についての話し合い	2.0
2	7/10 (金)	子どもとの関わり方について	グループワーク 「子どもへの言葉かけ」について 講師 銚田市教育委員会生涯学習課 社会教育主事 筒井 直子 先生	1.0
3	8/29 (土)	親子奉仕作業	奉仕作業 (荒天のため、生徒は不参加)	2.0
4	3/18 (金)	閉級式 1年間の振り返り	1年間の振り返り	1.0

## 2. 特色のある活動事例

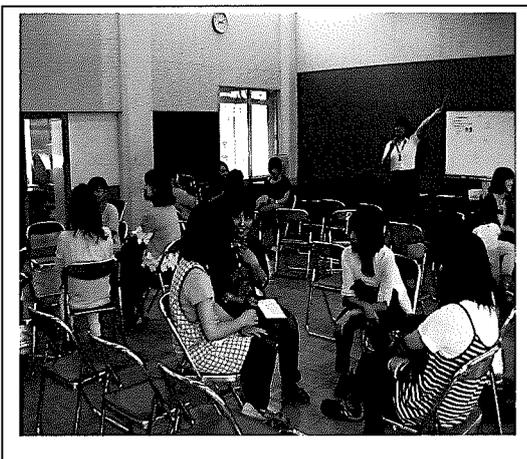
### (1) グループワーク「子どもとの関わり方について」

講師 銚田市教育委員会生涯学習課 社会教育主事 筒井 直子 先生

#### ① アイスブレイキング

参加した保護者がリラックスできるよう、「あとだしじゃんけん」を行いました。

「負ける」じゃんけんを中心に、どうして出しにくいのかを考え、自分が意識しないうちに習慣化された言動があることに気がされました。



#### ② グループワーク

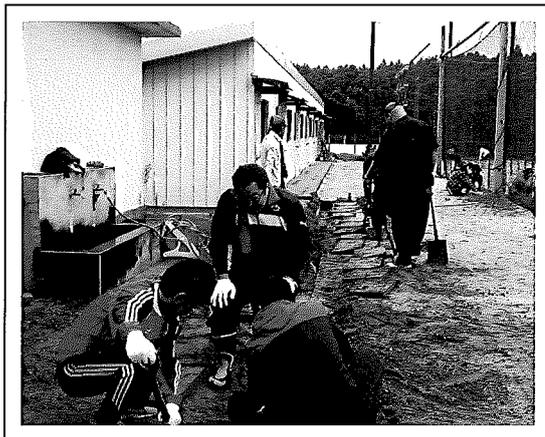
(「子どもへの言葉かけ」について)

「日頃子どもたちにテレビやゲームなどを終わりにして勉強させたいときの言葉かけやインターネットに関する悩み」をテーマに話し合いを行いました。みなさんも様々な悩みを抱えていることを知り、「私だけじゃなかった!」とちょっと安心できました。そして、いろいろな保護者の方の意見を聞いたのも安心できました。

(2) 親子奉仕作業（荒天のため保護者と職員で）

親子一緒に学校敷地内の除草作業や側溝清掃を実施する予定でしたが、荒天のため子どもは参加できませんでした。

親子で汗を流して生活の場をきれいにすることが実感できる機会は失われましたが、家庭でも休日を利用して、子どもと一緒に行っていただけたらと思います。



### 3. 平成27年度の活動反省

- 今年度は学級生という不安を胸に抱きながら、「親と子のふれ合いを大切にし、豊かな心を育てる」というテーマにそって活動を開始しました。
- 「子どもとの関わり方について」をテーマにグループワークを実施しました。出身小学校が違うことから、全く面識のない保護者同士の活動において、ただ講演を聴くより、グループワークなどでの話し合いが大変有意義だと感じました。
- 親子活動においては、悪天候のため子どもは参加できませんでした。親子で汗を流して生活の場をきれいにすることが実感できる機会は失われましたが、家庭でも休日を利用して、子どもと一緒に行っていただけたらと思います。
- 保護者の活動においては、子どもをもつ親としてまだまだ未熟である自分に気づき、親として学習することの大切さを痛感しました。

### 4. 今後の課題・要望等

今年度、銚田市教育委員会生涯学習課社会教育主事の筒井直子先生を講師にお招きし、「子どもとの関わり方について」をテーマにグループワークを実施いたしました。

アイスブレイキングという手法で、これまで面識のなかった保護者間の緊張をほどいていただき、話し合いやすい雰囲気をつくっていただきました。

その後、グループワークで「子どもへの言葉かけ」について話し合いました。日頃、子どもたちにテレビやゲームなどを終わりにして勉強させたいときの言葉かけやインターネットに関する悩みをテーマに話し合いを行いました。みなさんも様々な悩みを抱えていることを知り、「私だけじゃなかった！」とちょっと安心できました。そして、いろいろな保護者の方の意見を聞けたのも安心できました。

親として学習しなければならないことがまだまだたくさんあるような気がします。このような活動をもっと実施して、学習し続けることを今後の課題としたいと思います。

25 学級名 銚田市立 銚田北中学校 家庭教育学級

学習主題 心豊かで、たくましい子を育てる家庭学級の在り方

学級生 \_\_\_\_\_ 59名

対象学年 第1学年

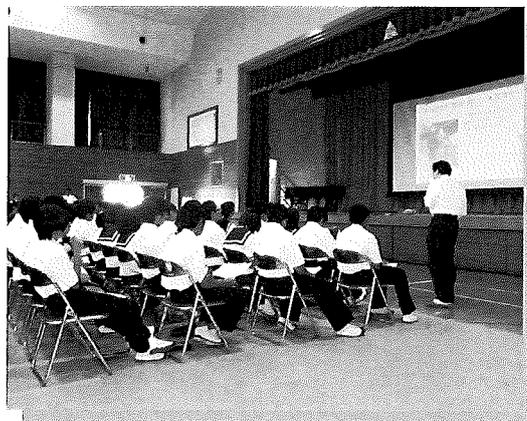
1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習内容・方法	時間
1	4/25(土)	開級式 家庭学級のあり方	講話 「本校の家庭学級について」	1. 0
2	6/24(水)	「生きる」教育について	講話・グループワーク(サロン型) 「思春期の性について」	3. 0
3	8/1(土)	親子で和装体験	講話 「和装文化について」 親子体験「浴衣の着付け」	4. 0
4	2/18(木)	子育て講演会	講話 「アンガーマネジメント」	1. 0
5	2/18(木)	閉級式 家庭教育1年間の振り返り	講話 「中学生の進路と家庭教育学級」	1. 0

2. 特色のある活動事例

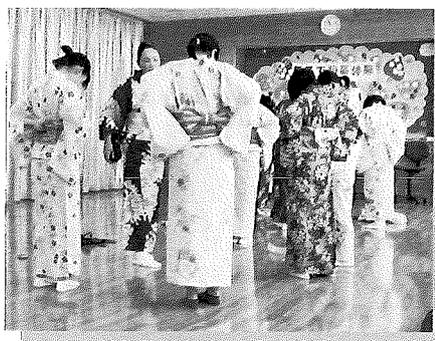
(1) 講話・グループワーク「『生きる』教育について」

思春期における「生と性」の問題を産婦人科の先生から直接お話をさせていただきました。思春期の性の問題から妊娠・出産とたどる人間の生についてを中心に、性病や薬物の危険性を含め、映像や実物を見ながら丁寧に教えていただきました。生徒が退出後保護者のみで講師の先生を中心としたグループワークを行いました。日頃なかなか聞けない中学生の性の悩みを多くの保護者と共有し、明確な解答を得たことは非常に有意義でした。



## (2) 講話・体験「親子で和装体験」

8月2日に家庭教育学級では、親子で浴衣の着付けを学ぶ、和装体験を行いました。講師の先生方に着付けを教えて頂き、最初は難しかったのですが、最後は一人で浴衣の着付けができるようになり、これからは浴衣をぜひ着たいと思いました。家庭教育の場においても、和装の良さを再発見し、親子でより多く取り入れて行きたいとおもいます。



## (3) 講話・グループワーク「アンガーマネージメント」

スクールカウンセラーの先生を講師に「アンガーマネージメント」研修を行いました。アンガーマネージメントと言うのは怒りを抑え込むのではなく、上手に怒りをコントロールし、分配することによって、自分の感情を大切にしながら相手に不快な思いを抱かせないようにする方法です。怒りには個人差があることや、具体的にコントロールする方法など、子どもと一緒に学習しました。親が子を叱るときの気持ちなど子どもと共有できて参考になりました。



## 3. 平成27年度の活動反省

- \* 親子活動の和装体験では、子どもが男の子だったので親だけ参加していただいた保護者の方もいましたが、和装文化が見直されている現在、親が浴衣を子どもに着せてあげられることができるようになって良かったです。
- \* 性に関する講演や怒りに関する授業など、日頃なかなか話しづらい問題を聞いたり、グループワークしたりできたのは参考になりました。思春期の子をもつ親として多くの方と学習することの必要性を感じました。

## 4. 今後の課題・要望等

今年度の家庭教育学級では、講演や親子体験など多くの活動をしてきましたが親子で話し合うことの大切さと有意義さを感じました。今後も学校行事等の参加者を募り問題を共有することが重要なことで、課題としたいと思います。

学級名 銚田南中学校家庭教育学級  
 学習主題 豊かな心と体を育む家庭教育の在り方  
 学級生 22名  
 対象学年 1・2・3学年

1. 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習方法	時間
1	6/1	開級式	家庭教育学級について	2時間
2	7/14	環境美化活動	物作り「飾り物作り」	2時間
3	10/1	子育て学習会	講話「思春期の子どもとの関わり方」	2時間
4	12/22	心肺蘇生法講習会	実技 心肺蘇生法	2時間
5	6~3月	校内美化活動	生け花等	各1時間
6	1/14	合同給食試食会	給食の試食 アンケート	1.5時間
7	3/8	閉級式	1年間の反省	1時間

2. 特色のある活動事例

(1) 環境美化活動「飾りもの作り」「生け花」

講師 本校後援会副会長 平山 千秋 様

今年度も1年間を通して校内の美化活動を実施しました。学級生の家庭の庭に咲く花や枝などを持ち寄ったり、花の少ない季節には購入したりして校内の玄関やトイレなどに花を飾り、潤いを与えることができましたと思います。今年工夫したことは、暑い時期（7月～9月）は、花がすぐに痛んでしまうため、バラの飾り物を作り、常時飾れるようにしたことです。1年を通して、きれいな環境で心地良く過ごせるようにと考えました。子どもたちが清掃をしている時間に花を飾り、環境作りに親も参加していることが伝わったこともよかったですと思います。18年続いている伝統的な活動を、今後も引き継いでいきたいと思います。



感想：飾り物作りを親子でやってみるのもよいと思いました。

## (2) 子育て学習会「思春期における子どもとの関わり方」

講師 本校スクールカウンセラー 山口 豊一 様

山口先生からは思春期の子どもへの関わり方についてお話いただきました。思春期の支援のポイントを分かりやすくお話しいたいただき、親が抱えている悩みを相談しアドバイスをいただきました。また、同じような悩みを抱えている親や、悩んだことがある親の話聞き安心することができました。とても有意義な時間となりました。

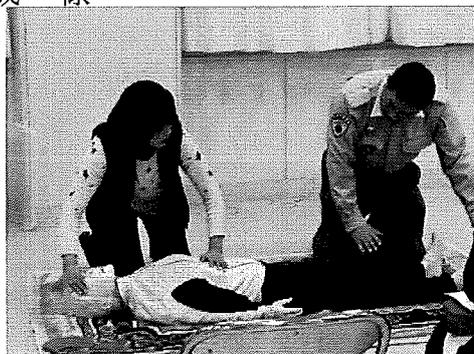


感想：子育てというのは本当に難しい！と改めて実感した2時間でした。

## (3) 心肺蘇生法講習会

講師 鉾田消防署救命救急士 男庭 文成 様

学校保健委員会と合同で鉾田消防署の方においでいただき、AEDを使った心肺蘇生の実習を行いました。実際にやってみるとなかなかうまくいきませんが、命にかかわることなので、迷わず実施する判断力が重要であると感じました。今後も積極的に機会を見つけ講習会に参加し、いざという時に役立てたいと思いました。



感想：AEDの使い方が想像以上に難しかったのですが、とてもよい勉強になりました。

## 3. 平成27年度の活動反省

参加者が少なく残念な活動もありましたが、理解を示し協力してくださる方が少しずつ増えてきました。校内の美化活動では、身近な先輩でもある後援会副会長の平山さんを講師に招いたことで、子育てについても気軽に相談することができました。また、生け花を通して他のお母さん方と交流を深めたり、授業以外の子どもの様子を見たりすることができたこともよかったです。「子育て学習会」は、できるだけ多くの方が参加できるように、時間を19時からにしました。とても有意義な学習会なので、学級生以外の方にも呼びかけたいと思いました。

## 4. 今後の課題・要望等

課題は、仕事に就いている方が多く、全体研修会も含め平日、日中の活動への参加が困難なことです。今後は、学級生の輪を広げ、希望に沿った活動計画を立て実施できるとよいと思います。環境美化活動については、本学級の活動の特色でもあり伝統的な素晴らしい活動なので、引き継いでいきいたと思います。

学級名 大洋中学校家庭教育学級

学習主題 親子の絆を深め、心身ともに健やかな成長を育む家庭教育のあり方

学級生 男 3名 女73名 計76名

対象学年 第1学年

### 1 平成27年度学習概要

回数	月/日	学習課題	学習方法	時間
1	5/15(金)	開級式・家庭教育学級の概要	家庭教育学級について	1.0
2	7/10(金)	携帯電話やパソコンを安心して使おう	子どもに迫るネット危機の実態を正しく知り、予防と対策を学ぶ	2.0
3	9/28(火)	心肺蘇生法講習会 ～応急処置の仕方を覚えよう～	基礎救命講習 AEDの使い方	2.0
4	2/19(金)	生命の授業 ～親子の絆を深め、自分を大切にしていこう～	生命誕生の科学的な仕組みについて学び、正しい知識を持たせるとともに一人一人の生命がかけがえのない尊いものであることを認識し、これからの生き方に目標を持つことができるようにする。	2.0
5	2/19(金)	閉級式	今年度の事業報告と反省	1.0

### 2 特色のある活動事例

#### (1) 携帯教室～e-net キャラバン 7月10日(金) 大洋中学校体育館

一般財団法人マルチメディア振興センターの先生を講師としてお招きし、インターネットの安心・安全な利用のために、保護者や教職員をはじめ中学生向けに出前授業を行うことができた。携帯電話のアプリによって友達関係が悪くなる話やトラブル、情報モラルなどについてのお話をさせていただきました。子ども達だけでなく保護者にも大変勉強になりました。



#### (2) 心肺蘇生法講習会 9月28日(火) 大洋中学校体育館

銚田消防署員と女性消防団員の方9名に来ていただき、基礎救命講習(心肺蘇生法・AED使用法)を行いました。人形を使って実際に体験することで、心臓マッサージには力があることが分かりました。また、学校にもあり見たことはあるものの使い方が分からなかったAEDの使い方を実演し、教えてくださいました。



#### 学級生の感想

初めて心臓マッサージをしました。結構力があることが分かりました。体験して良かったと思います。また、AEDの使い方もよくわかりました。

(3) 生命の授業について 2月19日(金) 大洋中学校 1年生教室

1年生の各教室に保健師さん2名ずつを招き、生命の授業を行いました。生命の誕生から親への感謝、今の自分を好きになること、様々な内容が盛り込まれたものでした。生徒が誕生したときの親の気持ちを代読した保健師さんは、感動して涙が止まりませんでした。と話してくださいました。また担任の先生からも、大変心温まるお話がありました。



かけがえのない生命として生まれてきた自分をみつめなおしての感想です。みんな自分がどれほど大切にされているかということを改めて実感したようです。1組の感想を一部を掲載させていただきます。



- 〇〇 〇〇 子どもができてただけなのに親がすごく喜ぶのは何でだろう?と聞いていたけど命が誕生することはすごいことだからだと思いました。今日命が誕生するまでに長い時間がわかることを知りました。心に残った言葉は、「生きているだけで百点満点」です。
- 〇〇 〇〇 いのちの誕生は、素晴らしいことなので、ここにいるだけで百点満点という言葉が心に残りました。
- 〇〇 〇〇 産まれてくるのが当たり前じゃないので、友達や親友や家族を大切にしていきたいと思いました。あと、自分の命を大切に生活したいと思いました。
- 〇〇 〇〇 これから、みんなのいろいろなよいところを認め合っていきたい。そしてみんなにやさしくふれ合っていきたいと考えた。
- 〇〇 〇〇 出産の時には、お母さんよりも赤ちゃんにかかる負担の方が大きいということがとても心に残りました。

学年便りより

～授業の感想を学級生のお母さん方に記入していただきました

改めて、生命の誕生についてお話を聞くと、今さら驚くことが多くあり、今後子供たちに性の話をしなければならぬときに役に立つ話ばかりでよかったです。また学校で、このような機会があると家庭でも話しやすくなるのでよかったですと思います。

日々忙しく、そして急いでしまってなんとなく親子に必要なゆとりの心を忘れかけていました。我が子を思う親の気持ち、親に感謝する子の気持ちをお互い大切に、限りある命の時間を過ごしていきたいと改めて思いました。担任の先生の親として教師としての気持ちや体験談は心うたれました。

生命の授業に関するアンケート ～とてもそう思う まあまあ思うと答えた生徒数の割合

項目	授業前	授業後
①わたしは産まれてきてよかった	46.5%	97.2%
②わたしは自分のことが好きだ	56.1%	90.2%
③家族に対して感謝の気持ちがある	95.9%	98.3%
④生命の大切さはよくわかっている	91.8%	100%

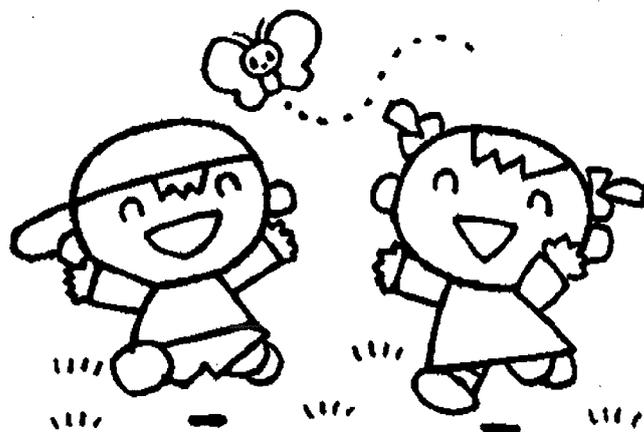
この授業を通して、授業前と授業後で産まれてきてよかったと思える生徒の割合が増えた。また、自分のことが好きだと答える生徒の数も増えている。自分が家族にとって大切な存在であるということや自分が望まれて産まれてきたということを改めて再確認したからだと思われる。

3 平成27年度の活動反省

今年度は講師の方を招いた活動を通して、携帯電話やネットトラブルについて学びました。また、実際の生活に役立つ応急救護を学べて、ためになりました。子どもたちと活動することで、普段の学校生活の様子が垣間見られたことは、よかったと思います。生命の授業は授業参観とあわせて行えたので、出席率が高かったのでよかったです。

4 今後の課題・要望等

今後も参加してよかったと思う活動を考えていきたいです。



## 銚田市家庭教育学級 活動事例集

- 【発行者】 銚田市教育委員会  
【発行日】 平成28年3月  
【編集】 銚田市教育委員会生涯学習課  
【住所】 〒311-1492 銚田市造谷605-3  
【電話等】 TEL：0291-37-4342  
FAX：0291-37-3185  
e-mail [gakusyu@city.hokota.lg.jp](mailto:gakusyu@city.hokota.lg.jp)  
WEBサイト：<http://www.city.hokota.ed.jp>